北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER × 響ホール HIBIKI HALL

ステージ通信 Q

Vol.21 2008夏号
（財）北九州市芸術文化振興財団
リニューアル創刊号

CLOSE UP INTERVIEW

SISTERS
長塚圭史
作×演出
松たか子
出×演



北九州芸術劇場 info

CLOSE UP STAGE
北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾共同プロデュース
山海塾「降りくるもののなかで—とばり」

ATTENTION PLEASE!
市民と劇場をつなぐ役割—
これからの季節、「学芸事業」がアツイんです。

Stage Preview
音楽劇「ガラスの仮面」
ウエディング・ママ
サド侯爵夫人
第6回北九州パントマイムフェスティバル
—舞台版—ドラえもん
「のび太とアニマル惑星（プラネット）」ほか

響ホール info

CLOSE UP INTERVIEW
高嶋ちさ子
12人のヴァイオリニスト

CLOSE UP STAGE
響ホール室内合奏団
「創立10周年記念コンサート」

TOPICS
響け！市民の想いをのせて—
北九州パイプオルガン物語

Stage Preview
Concert for KIDS／0才からのクラシック
フォルクローレ（アンデス音楽）の世界「VivANDES」
2008北九州国際音楽祭 ほか

響ホール HIBIKI HALL × 北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER



CLOSE UP INTERVIEW

響ホール × 高嶋ちさ子
12人のヴァイオリニスト

C.TAKASHIMA 12 VIOLINISTS

CLOSE UP INTERVIEW

SISTERS
作×演出 長塚圭史
出×演 松たか子

長塚圭史、3年ぶりのパルコ書下ろし最新作「SISTERS」。”家族“をテーマにした作品に彼が切望した役者は、高い演技力と表現力で人々を魅了する女優、松たか子。——今回は、稽古初日を迎えたお二人にお話を伺ってきました。

取材・文　筒井亜耶



sisters
8月7日㈭–10日㈰
◎北九州芸術劇場・中劇場
※詳しくはP08をご覧ください。

——2007年は蜷川幸雄さん演出「ひばり」、井上ひさしさん新作「ロマンス」でも演技力を評価され、第7回朝日舞台芸術賞、第15回読売演劇大賞などを受賞されましたが、今回はこれまでとはまた色合いの異なる「SISTERS」という作品に向かわれますね。今日一回目の本読みをされてみて、この作品にどんな印象をお持ちになりましたか？

松　今は、やっと始まったんだなって感じです。もともと一人で悶々と何回も台本を読む方ではないので（笑）、人がそこにいて声が聞こえるという感じがいいなと思いました。「あ、この芝居が始まるんだ」という安心感と、これから自分が出来ないことでイライラする部分も含めて何もかもこの人たちの目の前で創っていくんだなって、諦めがつくというか、ホッとした感じが強いですね。だから作品の印象というのは、私の場合はこれから稽古や本番を通してなんとなく見えてくるものかなという気がします。

——今回の物語の「SISTERS」の着想はどういったところからですか？

長塚　もともと僕は、ずっと松さんと一緒にやりたかったんです。2001年に「セツアンの善人」という舞台で初めて松さんの芝居を拝見させていただいて、この人の演技はすごいなと思ったんです。しかも僕より若い（笑）。それから僕はパルコの佐藤プロデューサーに「松さんと一緒に舞台を作りたい」と言い続けていたら、今回御一緒できるかもしれないという事を聞いて。とても嬉しかったんですが、まだその時はどんな物語にするか決めていなかったんですよ。だから実は僕の中で今回物語の発想の原点は、松さんなんです。松さんと一緒に芝居をやるんだったら、どういうところから始めようかと考えていた時に、松さんよりも若い女の子が傍にいるというイメージがパッと浮かんだんです。だからホントにそこからが僕の中での「SISTERS」の始まりだったんです。

——そんな熱いラブコールを長塚さんから受けた松さんは、長塚作品に対してどういう印象をお持ちですか？

松　「ラストショウ」を拝見した時に思わぬところで感動をしたんです。長塚さんがああいう物語を書かれたということと、北村有起哉さんがあの息子役をやられているということ、そしてそれを観ている時に、自分自身がすごく共感を覚えてしまったんですよ。すごく感動して、そんな自分にすごく驚いて、それ以来長塚さんの作品にはすごく興味がありましたね。それに今まで年齢が近い演出家の方の作品にはあまり出演させていただいたことがなかったので、だからと言うわけではないんですけど、チャンスがあったら一緒にやってみたいなと思っていました。

——松さん演じる尾崎馨はどんな女性だと思われましたか？

松　私の役というよりは、この物語がどういうものなんだろうということをずっと考えていたんですが、なんとなく家族という関係性そのものに縛られてしまっている人たちだっていう印象がありました。”尾崎馨“というと女性に関しては、まだなんとなくですが、熱心な人という気はしますね。自分が知らなくてはいけないことや、勉強すべきことを見つけてしまうとそこにすごく熱心になってしまう。それはとてもいいことである場合もあるし、逆効果のときもあるのではないかと。そういう人なのかな？私がそういう人でいるためにどうすればいいのかはまだちょっとわからないですけど、それをこれからの稽古を通して掴んでいくのだと思っています。

——この作品にかける意気込みをそれぞれに聞かせていただけますか？

長塚　今回の作品では、完全に僕の希望通りの人たちが集まってくれていてるんです。実はこれまでパルコでやった「マイ・ロックンロール・スター」や「ラストショウ」とは少し趣が違うお芝居になると思うんですよ。物語も芝居全体の雰囲気も。それは僕自身が少しずつ変わってきているからなんですけど。思いの丈をぶつけている本であり、この顔ぶれですので、僕の作品への向かい方としてもベストを尽くしたいですね。

松　舞台でしか味わえない”目撃してしまった感“を、大事にしていきたいですね。あとは、これが終わったら長塚さんはイギリスに行ってしまうことが決まっているわけですけど、私としては「イギリスに行きたくない」と思ってもらえるくらい頑張りたいと思いますね（笑）。

——この作品を楽しみに待っている福岡のファンへメッセージをお願いします。

長塚　僕は、役者としては北九州芸術劇場に伺ったことはあるんですが、自分の作品を北九州に持っていくのは初めてなので頑張ります！

松　北九州でお芝居をするのは初めてなんですが、今年の初めに映画の口ケでずっと北九州にいたんです。映画は夜のシーンが多かったので、昼間はずっと劇場の周辺を歩いて回って、小倉城や松本清張記念館にも一人で行って（笑）。だから小倉のことは大体わかってるんですよ（笑）。でも今回は舞台で行けることをすごく嬉しく思っているので・・・頑張ります。もうそれしかないですね（笑）。



Profile
長塚圭史◎ながつか・けいし　1975年5月9日生まれ。東京都出身。96年よりプロデュースユニット“阿佐ヶ谷スパイダース”を旗揚げ、作・演出・出演の三役をこなす。05年、作・演出した『ラストショウ』にて読売演劇大賞優秀作品賞を、06年『ウィー・トーマス』の再演で読売演劇大賞優秀演出家賞を受賞など、この他にも数多くの受賞経験を持つ今もっとも目が離せない若手演劇人のひとり。

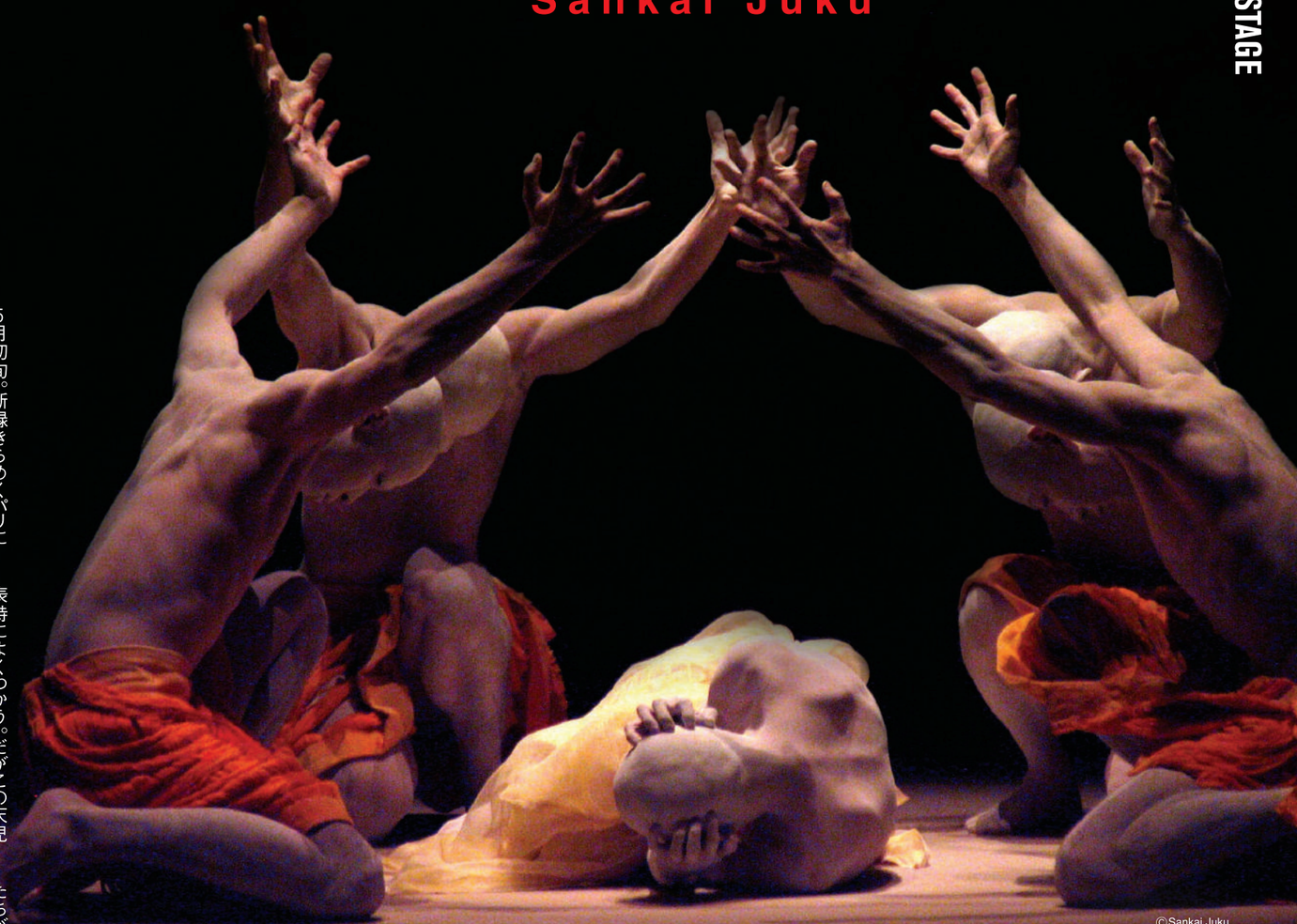


Profile
松たか子◎まつ・たかこ　1977年6月10日生まれ。東京都出身。93年のデビュー以降、ドラマ・映画・舞台と、女優としてのキャリアはもちろん、歌手としても活躍。ジャンルを問わず幅広く活動している。最近の舞台作品としては各賞受賞のきっかけとなった「ひばり」「ロマンス」、またミュージカル「ラマンチャの男」などがある。今年6月には10周年記念のベストアルバムをリリース。また北京オリンピック公式応援ソングにも参加。09年正月には映画「K-20怪人二十面相・伝」の公開を控えている。

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER
×
Sankai Juku



©Sankai Juku



©Sankai Juku

北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾 共同プロデュース

山海塾「降りくるもののなかで―とばり」

TOBARI

待望の新作、9月に北九州芸術劇場で日本初演!

2年前の「時のなかの時―とき」に続く、北九州芸術劇場×パリ市立劇場×山海塾の共同プロデュース作品「降りくるもののなかで―とばり」。日本初演に先駆けて、5月のパリ公演を味わった舞台ライター岩城京子さんに世界43カ国で支持される舞踏カンパニー「山海塾」の魅力と、新作のレビューを寄稿していただきました。

5月初旬。新緑きらめくパリにはいつになく早い夏が訪れていた。気温は連日25度に近い夏日。セーヌ川添いを歩く人々は軽快な薄衣に身をつつみ、午後9時半まで日暮れの訪れぬ長い陽の喜びを謳歌している。2年ぶりとなる山海塾の世界初演公演『とばり』は、そんなじっとりと汗の滲む芸術の都の一日の終わり、徐々に夕闇の垂れ衣が街を覆い太陽と月が交歓の合図を交わす、午後8時半にパリ市立劇場で幕を開けたー。

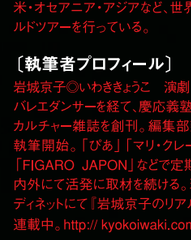
82年より2年に1度のペースでつづく、山海塾とパリ市立劇場の新作共同制作。世界の現代ダンス界の頂点に君臨するこの劇場で、四半世紀以上にわたり新作を発表しつづけるカンパニーは、山海塾も含め片手で数えられるほどしかない。だからこそ、いまだに天児牛大にとってはここでの新作発表はクリエイターとしての最大の勝負時。「Tide overできるかどうか」。直訳するなら、潮を越えられるかどうかという言葉を、天児はここでの新作発表時によくつかう。だがこの天児自身の言葉を借りるなら今回の新作では彼は、ルモンド紙の絶賛を得るほど見事に大潮を乗り越えたばかりではなく、劇場内にひとつの美しい潮の流れを作りあげてしまった。

過去の作品と同様、7つの別個のタブローから構成される新作。だが今までの既存作とは異なり、ここでは個々のタブローの境目が薄衣のように揺らぎ、無くなり、ひとつの途絶えることのない潮流が作り出される。1時間半の止まることのない、感情の、時間の、季節の流れ。そしてこうした作品構成上の特性は、第1場の冒頭から明らかなものとして観客に届けられる。

舞台一面に敷かれた薄い砂、中央に置かれた黒い楕円の円盤、舞台奥に広がる闇。こうした究極まで無駄が削ぎ落とされたミニマルな空間に、舞踏家たちは静やかに登場する。ぽつりぽつりと闇のそこここにおぼろなスポットが当てられ、その小さな光に佇む踊り手たちが、中空に宇宙の予言書をつづるように手を峻厳に動かしはじめる。彼らは、生命の、人間の、惑星の誕生を告げる賢者たちだ。と、舞台袖の双方から次々に足早に舞踏家たちがあらわれては逆側の袖へと消えていく。右から左へ、左から右へ。舞台中央でいっさい止まることなく、彼らは単調な動きを繰り返しながらただ他者とすれ違い流れていく。それはまるで生命の有限性をいまだ意識せず、ただ前進をつづけ生きていた原始生命体の単調なコミュニケーションのよう。だが、こうした無自覚で幸せな前進が永遠につづくわけもなく、次の場面となる天児のソロで、一方通行に進む時のベクトルにはつねに「果て＝死、終焉がある」という恐ろしい自意識が芽生えることになる。だが果てがあっても時は進む。舞台上の潮流は、想い、沈み、震えながらも尽きることなく続いていく。

生、死、そして輪廻転生を経てのさらなる生。こうした生命の無限のリピテーションは山海塾がつねづね謳ってきた詩歌だ。だが本作では新たな特徴として、その輪廻転生を宇宙規模にまで拡大し、壮大なる銀河系のはじまりと終わりを舞台上にて展開する。だからこそ劇中、舞台中央の黒い円盤内では2200個の小さな光がまたたき、舞台奥では同じく6600個の星々が輝くと、それは宇宙規模から我々ヒトという個体を眺めたときの、孤独でちっぽけな輝きを示唆しているように思えてくる。

最終場 卵を思わせる中央の楕円のうえに4人のダンサーたちが産み落とされる。新たな生命が惑星に誕生した瞬間だ。こうして生命は再びいつが終わりのくる虚無へとむかって、昼と夜を、喜びと悲しみを、春夏秋冬の季節を、繰り返していく。劇場から外に出ると、開演前の光の世界とは打って変わって街は静謐な夜の帳に覆われている。我々観客ひとりひとりもまた、この無限のリピテーションのなかに生きる生命体であることがおのずと意識させられてくるー。



©Yuji Arisugawa

天児牛大●AMAGATSU USHIO

49年横須賀市生まれ。75年に山海塾を創設し、80年に初のワールドツアーを行う。山海塾作品では、演出・振付のみならず、空間や衣裳デザイン等を総合的に創作する。山海塾以外では、『アボカリプス』(89年)、『フィフスーV』(90年)等の構成・演出・振付で作品を発表するほか、97年以降、オペラ演出も手がけ、『青ひげ公の城』(87年)、ペーター・エトヴェシュの新作オペラ『三人姉妹』(98年)、『更級日記』をモチーフにした同氏の新作オペラ『Lady Sarashina』(08年)をリヨン国立歌劇場にて演出するなど、幅広く活躍している。

山海塾●SANKAI JUKU

75年に主宰・天児牛大によって設立された舞踏カンパニー。80年よりワールドツアーを開始し、82年からは、世界のコンテンポラリーダンスの最高峰であるパリ市立劇場を創作活動の拠点として、およそ2年に1度のペースで新作を発表している。82年以降の作品は、全て同劇場との共同プロデュース。05年発表の『とき』で、北九州芸術劇場が共同プロデュースに初参加し、第6回朝日舞台芸術賞グランプリおよびキリンダンスサポートをダブル受賞。新作『とばり』もまた、同様に、北九州市およびパリ市と共にプロデュースされ、本年5月に世界初演された。なお、山海塾は、現在まで欧州・北米・南米・オセアニア・アジアなど、世界43カ国でワールドツアーを行っている。

〔執筆者プロフィール〕

岩城京子◎いわききょうこ　演劇・舞踊ライター。バレエダンサーを経て、慶応義塾大学在学中にカルチャー雑誌を創刊。編集部勤務後、コラム執筆開始。「ぴあ」「マリ・クレール」「ELLE」「FIGARO JAPON」などで定期的に活躍。国内外にて活発に取材を続ける。現在日経トレンディネットにて『岩城京子のリアル演劇事情』を連載中。http:// kyokoiwaki.com

山海塾
「降りくるもののなかで―とばり」
9月20日(土) 開演 18:00
9月21日(日) 開演 14:00
◎北九州芸術劇場・中劇場
※詳しくはP09をご覧ください。

ATTENT!ON PLEASE

これからの季節、「学芸事業」がアツイんです。

今年8月にオープン5周年を迎える北九州芸術劇場。
実は、劇場の「個性」を語る上で外せないキーワードが
「学芸事業」です。「と言われても学芸って何？」と
思われる方もいらっしゃるかもしれません。
そこで今回は、「学芸事業」についてご紹介します。



ダンスラボ2007「迷路のつくりかた」(撮影：平野愛)

市民の方と劇場をつなぐ北九州ならではの学芸事業。

北九州芸術劇場の3つのコンセプト「創る」「育つ」「観る」のうち、主に「育つ」に関わっているのが「学芸事業」です。学芸事業の「育つ」には、大きく2つの切り口があります。ひとつは、地元の演劇人のサポートや演劇専門家の育成をねらう「育つ」。たとえば、今受講生を募集している「劇場塾」や、新しくスタートした「月1(ツキイチ)ダンス部」は、これにあたります。

もうひとつは、子どもたちや市民の皆さんに「演劇」をより身近に感じてもらうため、地元の演劇人などが劇場の外に出掛けていって行うアウトリーチ(教育普及)活動としての「育つ」。市民センターなどを拠点に芝居づくりを体験できる「北九州ドラマ創作工房」や、小学校で行われている「学校出前演劇ワークショップ」「ドラマ・ワークショップ(表現教育)」などがこれです。

『学芸は市民の方と劇場をつなぐ大切なセクション。演劇や舞台芸術をもっと体験してみたいという方が気軽に門をたたいてくれたら』と話す学芸係の澤藤さん。5年経った今、ワークショップを体験した人が演劇に関心を持ち、劇場に足を運ぶという良い循環も生まれています。"その循環のパイプをもっと太くしたい"と願う学芸では、これからの季節、参加者募集が次々告知されます。

『どの講座でも大抵、参加者の方の顔つきや心の奥底の何かが、ガラリと変わる瞬間があります。小学校では、子どもたちの目がキラリと輝く瞬間がある。それが演劇の、そして学芸事業の魅力だと思います』と澤藤さん。北九州芸術劇場でなければ受講できない講座や、質の高いワークショップの数々。皆さん、ぜひ学芸事業にもご注目ください。

ワークショップ　参加者募集中！

募集 月1(ツキイチ)ダンス部

身体を動かすきっかけに、コンテンポラリーダンスを。

毎月1回、部活動感覚で楽しんでいただきたい「月1ダンス部」。「コンテンポラリーダンス」というダンスの一分野の第一線で活躍している振付家・ダンサー・批評家を招き、ダンスを知る(レクチャー)、観る(ビデオ作品鑑賞会)、体感する(ワークショップ)プログラムを用意しました。 ＊単回でも随時ご参加いただける内容です。



昨年度のダンスワークショップより



昨年度のダンスワークショップより

ワークショップ・ビデオ作品鑑賞会

『踊りの楽しみを味わう。』

ワークショップ

7月15日(火) 19:00～21:30
8月 2日(土) 18:30～21:30★
9月 1日(月) 17:00～20:00(バレエクラス)



ビデオ作品鑑賞会

8月2日(土) 14:00～17:00★

進行：中村恩恵

『カラダできく／カラダではなす コンタクト・インプロヴィゼーション入門編』

ワークショップ

8月23日(土) 13:00～17:30
8月24日(日) 11:00～16:00
10月18日(土) 13:00～17:30
10月19日(日) 11:00～18:00



ビデオ作品鑑賞会

10月18日(土) 19:30～21:30



進行：坂本公成・森裕子
(ともにMonochrome Circus)

［会　　場］北九州芸術劇場 創造工房もしくは小劇場 ★のみ：大手町練習場 大練習室
［定　　員］各回20名(応募者多数の場合は抽選)
［参 加 料］◎ワークショップ(各回)一般1,000円　学生500円
◎ビデオ作品鑑賞会(各回)一般・学生500円
［対　　象］高校生以上。ダンス経験不問。
※9月1日のバレエクラスに関しては中学生～20代のバレエ経験者が対象
［応募締切日］各開催日のおおよそ10日前(詳細はホームページ、チラシをご覧ください。)

—お問合せ—
事業の内容・応募方法についてお気軽にお問い合わせください。
また、詳細はホームページにも掲載されています！
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/entry/index.asp
北九州芸術劇場 ウェブ検索
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11
北九州芸術劇場 学芸係
TEL (093) 562-2535

募集 劇場探検隊 08

大ホールの達人を目指せ！

大好評 夏のバックステージツアー！

「劇場ってどんなところ？どんな人たちがいるの？」「へぇ、こんなにおもしろいところだったんだ！」関係者以外、誰も見た事のない劇場の裏側の裏側をお見せしようという、バックステージツアーです！このツアーに参加すれば劇場の達人になれること間違いなしです。今回は3つある劇場のうち、大ホールの秘密を探っていきます。

8月	20(水)	21(木)	22(金)
11:00 開始	●	●	●
14:00 開始	●	●	●
17:00 開始	●	●	●

※所要時間は1時間30分を予定しています。

［会　　場］北九州芸術劇場　大ホール
［定　　員］各回30名(応募者多数の場合は抽選)
［参 加 料］1名につき500円
［対　　象］小学3年生以上
［応募締切日］8月6日(水)必着





募集 劇場塾 ～戯曲を読み解く講座～

これからの舞台人を育成する毎年恒例の講座！

これまで数年にわたって戯曲を"書く"講座を実施してきましたが、今年は視点を変え、先人のテキストを"読み込む"講座を実施します。講師には2人の劇作家、岩崎正裕氏と永山智行氏を迎え、それぞれチェーホフと岸田國士の戯曲を参加者と共に読み解いていきます。
＊4回の連続講座になっています。



その1 チェーホフの『かもめ』を読み解いてみよう



講師
岩崎 正裕

その2 きしだ くにお 岸田 國士の短編戯曲を読み解いてみよう



講師
永山 智行

その1　8月29日(金) 18:30～21:30
9月12日(金) 18:30～21:30

その2　10月3日(金) 18:30～21:30
11月3日(月・祝) 14:00～18:00

［会　　場］北九州芸術劇場　創造工房
［定　　員］10名(応募者多数の場合は書類選考)
［参 加 料］5,000円(全4回分)
［対　　象］高校生以上で、戯曲を書いたことがある方、もしくは書こうと思っている方。
［応募締切日］8月16日(土) 必着

予告　11月には「劇場塾～俳優講座～」が開催されます。

ウエディング・ママ



8月 16(土) 17(日)
14:00

◇北九州芸術劇場・大ホール
◇原作　オリヴィア・ゴールドスミス
◇脚本　福島三郎　◇演出　宮田慶子
◇出演　木の実ナナ／香寿たつき、鷲尾真知子
新納慎也、平田敦子、舩木壱輝、加藤満
田中健、尾藤イサオ／井上順
◇S席￥8000、A席￥5000、B席￥3000

**愛に年齢はいらない…
年老いたママと子どもたちが繰り広げる
逆転勝利のサクセス物語。**

独り身で口やかましいママが、
3人の子どもたちが住むニューヨークに
突然やって来たからさあ大変。
「ママの世話なんてまっぴら！」
という子どもたちが思いついたのは、
年老いたママを結婚させること。
それもなるべくお金持ちの男性と一。
歌好きのママが披露する
スタンダードジャズやダンスにもご注目ください。

チケット好評発売中　チケットぴあ Pコード 384-292　ローソンチケット Lコード 89984

SISTERS



長塚圭史、3年ぶりのパルコ書き下ろし！

父と娘、夫と妻、姉と妹、女と女。血のつながりをも超える愛の深さが、封印されたはずの過去を呼び起こす。人は皆、「過去」を受け入れ完了し、生きていくのか。あるいは拭い去ろうと一生もがき続けるのか…。人気・実力を兼ね備えた俳優人が結集した、長塚圭史、渾身の力作。

8月 7(木) 8(金) 9(土) 10(日)
14:00
19:00

◇北九州芸術劇場・中劇場　◇￥7500
◇作・演出　長塚圭史
◇出演　松たか子、鈴木杏、田中哲司
中村まこと、梅沢昌代、吉田鋼太郎

チケット好評発売中　チケットぴあ Pコード 384-291　ローソンチケット Lコード 89983

［提携公演］

松竹大歌舞伎



©松竹

**この秋、松本幸四郎が
勧進帳の弁慶上演千回を記録！
迫力の大舞台に注目。**

「葛の葉子別れ」として知られる「芦屋道満大内鑑　葛の葉」は、葛の葉姫と葛の葉との二役早変わりも見どころ。「勧進帳」は歌舞伎の人気投票上位の名作です。安定の関での迫力あるかけひき一歌舞伎の魅力をご堪能ください。



松本幸四郎

9月 14(日)
13:00
17:00

◇北九州芸術劇場・大ホール
◇演目　「芦屋道満大内鑑　葛の葉　一幕」
「歌舞伎十八番の内　勧進帳　長唄囃子連中」
◇出演　松本幸四郎、中村梅玉、中村魁春、市川高麗蔵
中村松江、坂東亀寿、松本錦吾、中村歌江
◇SS席大人￥12000、S席￥10000、A席￥7000、B席￥4000＊当前共通

チケット好評発売中　チケットぴあ Pコード 384-294　ローソンチケット Lコード 89986

［協力公演］

立川志の輔 独演会



**落語に新しい息吹を
吹き込む「志の輔らくご」が
再び北九州に！ライブ感
あふれる落語を劇場で。**

NHK「ためしてガッテン」の司会やCM、ラジオでもお馴染みの志の輔師匠。本業の落語では、古典・新作を問わず、落語に新しい息吹を吹き込む「志の輔らくご」や定期公演などを積極的に展開。テレビやラジオでは味わえない、ライブ感あふれる落語をお楽しみください。

9月 12(金)
14:00

◇北九州芸術劇場・大ホール
◇出演　立川志の輔 ほか
◇S席￥4000、A席3500

会員先行TEL予約日 7/12(土) 必ず
時間 10:00～18:00　引取期間 7/13(日)～19(土)

チケット一般発売 7/20(日)　チケットぴあ Pコード 388-196　ローソンチケット Lコード 84979

子どもたちの劇場シリーズ2008

—舞台版—ドラえもん「のび太とアニマル惑星（プラネット）」



©Fujiko-Pro, Shogakukan

**あの藤子・F・不二雄、
不朽の名作の舞台化に、
鴻上尚史が挑戦!**

ある夜、のび太の家に突然現れたピンク色の不思議な“もや”。寝ぼけたのび太が“もや”の中に迷い込むと、そこは動物が人間の言葉を話すアニマル星だった！ ドラえもん以外は全員生身の役者が演じます。舞台ならではの「ドラえもん」をお楽しみに！


坂本真（のび太）


すほうれいこ（しずかちゃん）


脇知弘（ジャイアン）


小林顕作（スネ夫）

8月 2(土) 3(日)
11:30
16:00

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇原作　藤子・F・不二雄
◇脚本・演出　鴻上尚史
◇大人￥3500、子ども￥2000（4歳～中学生）＊3歳以下入場不可
◇出演　坂本真（のび太）、すほうれいこ（しずかちゃん）、脇知弘（ジャイアン）
小林顕作（スネ夫）、水田わさび（声の出演） ほか

チケット好評発売中　チケットぴあ Pコード 384-289　ローソンチケット Lコード 89982

子どもたちの劇場シリーズ2008

月猫えほん音楽会2008



**子どもも大人も楽しめる
絵本とジャズピアノと
パントマイムで綴る
素敵なセッション。**

満月の夜に都会の片隅に集まってきた猫たちが、月に絵本を映しながら、絵本の読み聞かせとジャズピアノの即興演奏を楽しみます。猫のパントマイムも始まって、子どもも大人も大盛り上がり！参加者向けネコのフェイスペイントも好評です。

7月 30(水)
14:00
＊13:00より
フェイスペインティング開始

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演出　吉澤耕一　◇企画・構成　能祖将夫
◇出演　佐山雅弘（ジャズ猫）、波多雅子（白猫）
本多愛也（マイム猫）、能祖将夫（読み猫）
◇大人￥2500、子ども￥1500（5歳～中学生）
＊4歳以下入場不可

＊前売券は完売いたしました。当日券については北九州芸術劇場（P22）までお問合せください。

北九州芸術劇場 リーディングセッションvol.13

タイトル未定

北九州芸術劇場 リーディングセッションvol.12

「ワーニャ伯父ちゃん」

北九州芸術劇場リーディングセッションとは、演劇界の第一線で活躍する演出家を招き国内外の魅力的な戯曲を用いて、
役者は脚本を手にしていることだけをルールに、生演奏の音楽とのジョイントと、本格的なスタッフワークにより、役者の稽古から本番までを1週間以内に限定して
作り手にもお客様にも演劇のエッセンスを味わっていただこうという北九州芸術劇場独自の人気企画です。



リーディングセッションvol.10「魔法の万年筆」撮影:藤本 彦

リーディングセッション第13弾は、劇団「ラッパ屋」の主宰であり、脚本家・演出家として多方面で活躍している鈴木聡の演出で上演します！ たくさんの方のオーディション参加ご応募お待ちしております。応募方法など詳細は下記までお問合せ下さい。

11月 15(土) 16(日)
14:00
18:00

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇演出　鈴木聡　◇出演　オーディションより選抜
◇￥1000 ＊日時指定・全席自由＊当前共通

チケット一般発売 9/14(日)　チケットぴあ Pコード 384-301　ローソンチケット Lコード 89993



台本・演出に竹内銃一郎を迎え、
名作「ワーニャ伯父ちゃん」を上演します！

7月 12(土) 13(日)
14:00
18:00
★アフタートーク有

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇台本・演出　竹内銃一郎
◇原作　A・チェーホフ「ワーニャ伯父さん」
◇出演　寺田剛史（飛ぶ劇場）、宮脇にし、古賀菜々絵
小合静世、河原新一、小塩泰史
上瀧征宏（テツ・レボ）、宮地悦子（演劇集団フリーダム）
◇￥1000＊日時指定・全席自由＊当前共通

チケット好評発売中　チケットぴあ Pコード 384-288　ローソンチケット Lコード 89980

出演者募集

リーディングセッション Vol.13【出演者募集】

《オーディション》
◇オーディション日　8月31日(日)
◇北九州芸術劇場・創造工房内 稽古場（リバーウオーク6階）
◇応募資格　舞台経験不問。
稽古・公演の全日程に必ず参加可能な方。
＊書類選考をする場合があります。ご了承下さい。

◇締切　8月15日(金)
◇応募方法
専用の応募用紙に必要事項を記入して、ご本人と
確認できる写真を添付の上、下記まで郵送して下さい。
◇応募・問合　TEL093-562-2530
北九州芸術劇場・制作係（国好・黒﨑）
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11

《稽古》《公演》
◇11月10日(月)～16日(日)
◇北九州芸術劇場・創造工房及び小劇場
◇11月15日(土)18:00、11月16日(日)14:00
◇北九州芸術劇場・小劇場
◇演出　鈴木聡

北九州芸術劇場チケットクラブ
会員先行ハガキ予約　会員先行TEL予約　ポイント対象公演　会員先行予約あり

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申し込み・お問合せ◎北九州芸術劇場宣伝営業課TEL093-562-2520
（10名様以上でお申し込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。）

＊先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、21・22ページをご覧ください。万一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。
＊Pコードは「電子チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。＊特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日￥500増、開場は開演の30分前です。
＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。＊託児あり／有料・要予約（フリーダイヤル0120-8000-20、TEL093-882-5063／9:00～18:00受付）

イッセー尾形のこれからの生活2008 in 秋の小倉



おなじみイッセー尾形のひとり芝居が今秋も登場！好評のワークショップも同時開催！

普通の人々の日常に潜む、何気ないけれど滑稽な一面を鋭く切り取る「ひとり芝居」を25年あまり続け、国内外で高く評価されているイッセー尾形。5月の春公演に続き、11月にも登場します。「いるいる!こういう人!」と思わず笑ってしまう至福の時間を過ごしてみませんか。演出家・森田さんによるワークショップも同時開催。観る人、出る人、募集中です。

11月 22(土) 23(日・祝)
15:00 / 16:00

◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演出　森田雄三
◇出演　イッセー尾形
◇¥4000＊当前共通＊開場は開演の1時間前

会員先行TEL予約日 **9/13(土)** 必ず ［時　間］10:00～18:00 ［引取期間］9/14(日)～20(土)

チケット一般発売 9/21(日) チケットぴあ Pコード 384-302 ローソンチケット Lコード 89994

どんまいマインド

TVドラマや舞台で大活躍の実力派俳優、西村雅彦の最新作！



閑古鳥が鳴く下町の建具店。ネットに「どこでもドア！作ります！！」という文章を載せたことから、世界中の科学者たちが集まってくる。下町の世話好きな人々と世界有数の頭脳を持つ科学者が巻き起こすちょっとした事件を淡々と時にはスペクタクルに描きます。

11月 8(土) 9(日)
14:00

◇北九州芸術劇場・中劇場　◇¥5000
◇作　橋本二十四　◇演出　山田和也
◇出演　西村雅彦、芳本美代子、中丸新将、金子貴俊
脇知弘、市川由衣、松田美由紀

会員先行TEL予約日 **8/30(土)** 必ず ［時　間］10:00～18:00 ［引取期間］8/31(日)～9/6(土)

チケット一般発売 9/7(日) チケットぴあ Pコード 384-300 ローソンチケット Lコード 89992

子どもたちの劇場シリーズ2008
彩の国ファミリーシアター

音楽劇「ガラスの仮面」



©美内すずえ/白泉社

◇出演
大和田美帆
奥村佳恵
・
川久保拓司
横田栄司
立石涼子
月影 瞳
原 康義
月川悠貴
黒木マリナ
岡田 正
・
夏木マリ

◇原作　美内すずえ
◇脚本　青木 豪
◇演出　蜷川幸雄
◇音楽　寺嶋民哉



蜷川幸雄が満を持して贈るドラマ化、アニメ化されたあの国民的人気作品初の音楽劇として舞台化！

演劇を題材にした漫画の金字塔として、演劇を志す若者だけでなく、幅広い読者に愛され続ける傑作漫画「ガラスの仮面」が、ついに初の音楽劇として舞台化。北島マヤ役と姫川亜弓役は全国オーディションで選ばれました。世界の蜷川幸雄が挑む、新たな「ガラスの仮面」にご期待ください。

9月 5(金) 6(土) 7(日)
13:00 / 18:00

◇北九州芸術劇場・大ホール
◇S席一般¥6000、学生¥4000
A席一般¥4500、学生¥2500
＊学生は高校生以下

チケット一般発売 7/6(日) チケットぴあ Pコード 384-293 ローソンチケット Lコード 89985

サド侯爵夫人

女方・篠井英介×演出・鈴木勝秀の演劇新シリーズ 第2弾！登場人物が全員女性の作品を、すべて男性キャストで上演。



Photo：西村 淳

演劇界でも稀有な存在の女方・篠井英介が、最も信頼を寄せる演出家・鈴木勝秀と組んで、女方で名作に挑む新シリーズ。昨年12月の「欲望という名の電車」に続く第2弾は、三島由紀夫の「サド侯爵夫人」。主人公ルネの母役に花組芝居の加納幸和を迎え、篠井英介の退団以来18年振りの共演が実現します。

11月 2(日)
13:00

◇北九州芸術劇場・中劇場　◇¥5000
◇作　三島由紀夫　◇演出　鈴木勝秀
◇出演　篠井英介、石井正則、小林高鹿
山本芳樹(Studio Life)、天宮良、加納幸和

会員先行TEL予約日 **8/23(土)** 必ず ［時　間］10:00～18:00 ［引取期間］8/24(日)～30(土)

チケット一般発売 8/31(日) チケットぴあ Pコード 384-299 ローソンチケット Lコード 89991

北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾 共同プロデュース

山海塾「降りくるもののなかで―とばり」

北九州芸術劇場×パリ市立劇場×山海塾共同プロデュース。待望の新作、パリでの世界初演を終え、北九州で日本初演！



©Jacques Denarnaud

時代も国境も超え、ダンス界のアカデミー賞とも言える「ローレンス・オリヴィエ賞」の受賞など、世界的に高い評価を得ている山海塾。九州での新作公演はここ北九州のみ。天児牛大（あまがつうしお）が創り出す静謐な舞台をどうぞお見逃しなく！

9月 20(土) 21(日)
14:00 / 18:00

◇北九州芸術劇場・中劇場　◇¥4500
◇演出・振付・デザイン　天児牛大
◇音楽　加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
◇舞踏手　天児牛大、蟬丸、岩下徹、竹内晶、市原昭仁
長谷川一郎、松岡大、浅井信好

会員先行TEL予約日 **7/19(土)** 必ず ［時　間］10:00～18:00 ［引取期間］7/20(日)～26(土)

チケット一般発売 7/27(日) チケットぴあ Pコード 384-296 ローソンチケット Lコード 89987

［提携公演］ 飛ぶ劇場 vol.28

「有限サーフライダー」

10月 23(木) 24(金) 25(土) 26(日)
14:00 / 15:00 / 19:00

○昼割り公演



撮影：藤本 彦

「少し季節は外れていた、でも僕らは突破したかった、初めての波」…。
泊篤志作・演出による新作を大阪、東京公演に先駆け公開！

◇北九州芸術劇場・小劇場　◇作・演出　泊篤志
◇出演　内山ナオミ、寺田剛史、木村健二、葉山太司、大畑佳子、宗像秀幸、加賀田浩二
米倉沙衣子、上野詩織
◇一般¥2800、学生¥2000(小～大学生)、昼割り公演¥2000
＊当日¥200増＊昼割り公演は一般・学生とも一律料金＊全席自由
◇お問い合せ　飛ぶ劇場 制作事務所（内山・北村） TEL093-372-0299

チケット一般発売 8/18(月) チケットぴあ Pコード 388-035 ローソンチケット Lコード 84846

参加者募集

演出家 森田雄三の「イッセー尾形のつくり方 2008 in 小倉」【ワークショップ参加者募集】

今年もやります！イッセー尾形ひとり芝居の演出家・森田雄三さんによる恒例の演劇ワークショップ。最後の発表公演では、イッセーさんも一緒に舞台に立つ、かも?!

●ワークショップスケジュール

◇11月24日(月・休)～28日(金)
昼の部14:00～17:00　夜の部18:00～21:00
＊29日(土)と30日(日)はワークショップ発表公演を行います。発表公演の前に稽古あり。
◇会場　北九州芸術劇場・中劇場　◇講師　森田雄三

◇参加費　¥1000(1日ごと)
◇応募方法
住所・氏名・連絡先(あればFAX)・参加可能日時を明記の上、ハガキまたはメールにてお申し込みください。

●応募・問合　北九州芸術劇場　イッセー尾形ワークショップ係
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11-7F 北九州芸術劇場 イッセー尾形WS係宛
メールアドレス　ws_jigyo@kicpac.org　TEL093-562-2620

出演者募集

第6回 北九州パントマイムフェスティバル【出演者大募集】

プロパフォーマーの指導のもと、パントマイムの基礎を学びながら3分～5分の自分らしさあふれるオリジナル作品を創り舞台で発表してみませんか？昨年は9歳から77歳までの幅広い年齢層の方に参加いただいています。ワークショップ全日程・本番には「手話通訳者」がついています。

●ワークショップスケジュール

9月	5･10･12日	基礎	18:00～21:00
	18･19日	合同	
	8･11･15日	経験	
	6･13･20･27･28日	合同	13:00～21:00
10月	3日	合同	18:00～21:00
	4･5日	合同	13:00～21:00
	8･9･10日	リハーサル	―
	11日(土)	本番	13:00･18:00
	12日(日)		15:00
	13日(月・祝)		15:00

◇会　場　北九州芸術劇場・創造工房
稽古場・セミナールーム
◇講　師　小島屋万助、羽鳥尚代
本多愛也、あがりえ弘虫
吉澤耕一
◇参 加 費　¥3000
◇募集人数　25名程度
◇応募条件　小学4年生以上の意欲のある方ならどなたでも。ワークショップと本番に参加できる方。
◇応募方法　申込書に必要事項を記入の上ご応募ください。

●応募・問合　北九州芸術劇場　制作係（担当：国好・野林・音部）
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11　TEL093-562-2530　FAX093-562-2633

［創造事業］

第6回北九州パントマイムフェスティバル

日本を代表するパントマイマーが北九州に大集合！さあ、今年も夢と笑いのショータイムが始まります。



撮影：藤本 彦

プロのパフォーマーが指導するワークショップあり、出前公演あり、舞台公演あり、と魅力盛りだくさんのパントマイムフェスティバル。6年連続出演の実力派パントマイマー・小島屋万助らとアコーディオン奏者がお贈りする新作舞台公演など見どころも多彩。今年も夢と笑いのショータイムに酔いしれてください。

10月 11(土) 12(日) 13(月・祝)
13:00 / 15:00 / 18:00

◇北九州芸術劇場・小劇場
◇出演　小島屋万助、羽鳥尚代、本多愛也
あがりえ弘虫、TENSHO.、山本光洋
庄崎隆志、ヘルシー松田
おおたゆみこ、園田容子
／市民参加のみなさん

◇大人¥2200、子ども¥1200(4歳～高校生)＊日時指定・全席自由＊当日¥300増＊3歳以下入場不可

チケット一般発売 8/17(日) チケットぴあ Pコード 384-298 ローソンチケット Lコード 89989

北九州芸術劇場チケットクラブ

会員先行ハガキ予約　会員先行TEL予約　ポイント対象公演　会員先行予約あり

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申し込み・お問合せ◎北九州芸術劇場宣伝営業課TEL093-562-2520
(10名様以上でお申し込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

＊先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、21・22ページをご覧ください。万一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。
＊Pコードは「電子チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。＊特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開場は開演の30分前です。
＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。＊託児あり／有料・要予約（フリーダイヤル0120-8000-20、TEL093-882-5063／9:00～18:00受付）

CLOSE UP INTERVIEW

響ホール×高嶋ちさ子

12人のヴァイオリニスト

ヴァイオリンの魅力を、そしてクラシック音楽の魅力を伝えたい

親しみやすいキャラクターと明るい音楽性で、クラシック音楽ファンを増やし続けている高嶋ちさ子さん。多彩な活動で精力的に日本全国を飛び回っている彼女ですが、昨年お子さんが生まれてますます気力も十分。仕事と子育てでお忙しい中、気さくにインタビューを受けてくださいました。

取材・文：堀江 昭朗　撮影：鹿島 聖子



Profile

高嶋ちさ子◎たかしま・ちさこ　桐朋学園大学を経て、イェール大学音楽学部大学院修士課程アーティスト・ディプロマコースを卒業。徳永二男、江藤俊哉、ショーコ・アキ・アールの各氏に師事。94年マイアミのオーケストラ、ニュー・ワールド・シンフォニーに入団。97年より本拠地を日本に移し、年間100本近くのコンサートを開催。現在、演奏活動を中心としながらも、テレビ・ラジオ番組の出演、本の執筆などでそのキャラクターが評価され、活動の場は更に拡がりを見せている。（愛用器）ストラディバリウス（1736年製）愛称：ルーシー





「高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト」
8月2日(土)　開演 15:00
◎響ホール
※ご好評につきチケットは完売いたしました。

12人の子どもたち

―響ホールには何回かいらしているんですね。

高嶋（以下◆）　その名の通りの響きの美しいホールですね。素晴らしいホールだと思います。そう言えば、腱鞘炎になってヴァイオリンが弾けなくなった時にも来させてもらいました。弾けなくて辛かったけれど、温かい聴衆の皆さんのお陰で司会者として出演することができました。

―その後、腱鞘炎はすっかり治ったんですよね。

◆その節は皆さんにご迷惑をかけたり、ご心配をおかけしましたが、お陰さまで治りました。ところが子供が生まれ、だっこするようになって、またもや腕が腱鞘炎に。もちろん以前にも増して気をつけているので、良くなりましたけれど。

―昨年お生まれになったのは、男の子だそうですね。

◆実はダメダメな母親でして、生まれて1～2か月の間は母親としての実感わかなかったんですよ。でも、子どもがどんどん人間らしくなってくるにつれて、この子を育てるんだという責任感が芽生えてきました。今までは主人の協力もあって仕事メインの生活でしたが、それも考え直すことになりました。とは言え、地方でコンサートがある時にも連れて歩いています。だから、ずっと母乳で育てられたんですよ。楽屋で待っているせいか、拍手をすることをまず覚えましたよ。



―音楽を習わせようと思っていますか？

◆本人次第ですが、音楽のできる環境の中にいるわけですから、何かしら習わせてみようとは思ってます。できればチェロを。大きくなったら、私とデュオができますから（笑）。

―お子さんが生まれる直前の2006年に結成した「高嶋ちさ子　12人のヴァイオリニスト」のことを、以前、自分の子供のように考えているとおっしゃっていましたね。

◆子育てと同じように、メンバーたちに向き合っていこうと思っています。オーディションに受かって、最初の演奏会からお客様が来てくださっている状況の彼女たちなので、プロの厳しさの自覚や、プロ根性のようなものがまだ育っていないんです。また12人すべてが違う個性だし性格なので、私は自分の行動で示していくしかないと思っています。私がこまごまと口で説明するよりも、態度で示していこうと。彼女たちの見本になれるように自分をもっと磨きたいとも思っています。

メンバーが切磋琢磨して卒業していって欲しい

―結成のきっかけは、高嶋さんがベルリン・フィルのヴァイオリン・アンサンブルと共演されたことだったんですよね。

◆欲を言えばオーケストラを結成したいくらいなんですが、すぐには無理。そんな時に、ヴァイオリンだけのアンサンブルでもオーケストラに迫る広がりの表現ができることを、身を持って体験したわけです。また、才能もあり努力もしているのに、チャンスに恵まれなくて世に出られない若い演奏家が多いことも頭にありました。日本はヴァイオリン演奏家の層が厚いので、なかなか出て来れないんです。そういう人たちに演奏のチャンスを与えてあげたい、ということもあったんです。

―メンバーを女性ばかりにしたのはなぜですか？

◆見た目が華やかでステージが明るくなる、ということはありますが、それ以上のこだわりがあったんですよ。音楽の世界は学校でもほとんど女性ばかり、仕事をするようになっても女性が多い。そんな中で女性ばかりを集めれば、いい意味でのライバル心を育てられるかなと考えました。メンバーたちが刺激しあい、切磋琢磨して成長して欲しい。抜き

ん出るようになれば、ここを卒業してソロで活躍するようになって欲しいとも思っています。どうしても女の子って、みんなで仲良くやる、という方向に流れがち。でも私がオシリを叩いてきたお陰か、最近は演奏で個性を発揮する子が出てきています。

―この5月にリリースした2枚目のアルバム『ヴァイオリン・ファンタジー』では、メンバーのソロも聴けますね。

◆お馴染みの「ツィゴイネルワイゼン」では、ソロが一人ひとりにまわっていく編曲をしてもらいました。自分にソロがあることで、やる気が出るみたい。また、それぞれがソロを持つことで、それぞれの子にファンがついてくれるかもしれないとも考えています。響ホールでのコンサートでもご披露する予定です。今回もピアノを弾いてくださる藤満健さんは、私たちの活動の主旨を深く理解して、いつもバックアップしてくださっています。的確なアドヴァイスをくださるし、アレンジも得意なんですよ。

―この「12人のヴァイオリニスト」の活動を、今後はどんな風に展開していこうと考えていますか？

◆私から切り離しても、ちゃんとお客さまが来てくださるように自立させたいと思っています。私はプロデュースということで、コンサートを企画したり司会したりすることがあっても、実際に演奏するのは彼女たちだけ、というように。

ソロでの活動にも磨きをかけて

―高嶋さんは「めざましクラシックス」コンサートや、ピアニストで作曲家でもある加羽沢美濃さんとのデュオ活動などでも活躍されていますね。

◆これらの方がずっと長い付き合いですし、大切な活動です。もちろんこれからも継続していきたいと思っています。

―新しい活動も考えておられるとか。

◆子どもが生まれてから、にわかに世の中の子どもたちが気になるようになりまして、子どもたちに向けたコンサートを企画しています。今考えているのは、小中学生のための音楽教室のようなコンサート。堅苦しくない雰囲気の中で、クラシックの本当の魅力を感じてもらえるようなものができないかと。また、新しいレパートリーを取り込んだ「ヴァイオリン小品集」のアルバムと楽譜を作りたいとも思っています。他の楽器のために書かれた作品や声楽のための作品をヴァイオリン用にアレンジしていただいたり、まったく新しい作品を書いていただいたりして、ヴァイオリンの魅力をもっともっとアピールできたらいいなと。これらとは別に、年内には私のソロでの録音も考えています。

―高嶋さんご自身がヴァイオリンの魅力のとりこになっているわけですね。名器ストラディバリウス（愛称「ルーシー」）は、やはりいいですか？

◆楽器に助けられることは多いです。子育ての中で腱鞘炎になった時にも、無理をしなくても楽器が鳴ってくれるんです。何よりも、楽器の調子が悪くて苦労する、というストレスがまったくないのがありがたいです。ストラディバリウスは古い楽器で、その多くは絶えまない修理やメンテナンスが必要だと言われていますが、幸いにもルーシーはもともとがすこぶる健康な楽器で、またどこへ行っても元気はつらつなんですよ。さらに、このメロディはこういう音で弾きたいと思うと、そういう音が鳴ってくれるんです。実はこの楽器に見合う「弓」がなかなか見つからなくて。こちらもとても高価なので、おいそれとは買えないということも事実なんですけど（笑）。それはともかく、もっといい音で、もっともっとヴァイオリンの魅力をお伝えしたいという気持ちは、ますます強くなっています。



―さらなるご活躍と、響ホールでの素敵な演奏を期待しています。ありがとうございました。

CLOSE UP STAGE

響ホール室内合奏団 創立10周年記念コンサート

北九州市とその近郊で活躍する若手プロ弦楽奏者で結成され、響ホールを活動の拠点にする「響ホール室内合奏団」。その創立10周年を記念して、今年は北九州・和歌山・東京の3カ所を回る国内コンサートツアーが組まれました。この秋、北九州で生まれたクラシックサウンドが、東京や和歌山に発信される―。その注目のステージをクローズアップします。



Profile

関原弘二◎せきはら・こうじ　金木博幸氏に師事。東京音楽大学音楽部チェロ科卒業。在学中から読響、新日フィル、九響などのオーケストラでエキストラとして活動。'92年からアジアおよび国内でさまざまな演奏活動を行う。現在、響ホール室内合奏団理事であり首席チェロ奏者。福岡市在住。

「響ホール室内合奏団
創立10周年記念コンサート」

◎北九州公演〔響ホール〕
9月28日(日)　開演 15:00（開場 14:00）
※詳しくはP15をご覧ください。

◎和歌山公演〔和歌山県民文化会館〕
10月17日(金)　開演 19:00

◎東京公演〔紀尾井ホール〕
10月20日(月)　開演 19:00





北九州・東京・和歌山へ 3カ所を回る国内ツアー敢行。

9月28日、響ホールでの公演を皮切りに、和歌山、そしてクラシック専用ホールとして名高い東京・紀尾井ホールへ。今回の聴きどころを、同合奏団の関原弘二さんに伺った。

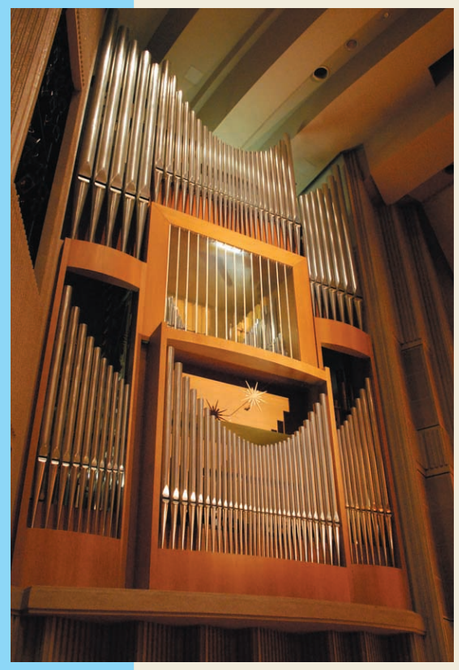
「これまでも能や三味線など日本文化とのコラボレーションに取り組んできましたが、今回は、人間国宝であり都山流尺八の第一人者でもある山本邦山さん、ご子息の山本真山さんと共に、二本の尺八と弦楽の珍しい曲をお届けします」と関原さん。「二本の尺八と弦楽のための協奏曲〝天空の舞〟」は、アソシエイト・コンポーザーの松下功さんによる書き下ろしの新曲。このほか、イギリスの作曲家のジョン・ラターの組曲も予定されており、「これは私たちが英国公演に行く前に発見した思い出の曲で、東京方面でもあまり演奏されたことのない私たちらしい曲の一つです」と言う。

英国公演。それは、響ホール室内合奏団創立5周年の時に、当時のアンサンブル響後援会の助力もあって実現。英国で最も美しいと称賛される湖水地方での合宿からスタートした。「最初に音を出した瞬間から、驚くほどサウンドが変わりました」と関原さん。実はイギリスは弦楽アンサンブルが盛んな国。その歴史ある風土や豊かな大自然に触れ、団員の内側から何かが変わったのでは、と振り返る。そんな嬉しい変化もあり、英国4カ所を回るツアーも、帰国後の凱旋公演も好評。翌年には、英国カーディフの大学から公演依頼を受け、二年連続で渡英。大きな自信となり、2005年にはNPO法人化した。

「私たちが北九州の音楽文化の発信源となり、ここから全国へ、さらに海外へとそのサウンドを広げていくこと。それが使命であり、そうすることで合奏団だけでなく響ホールの名も市内外に広まっていってほしいと願っています」―そんな団員たちの想いを乗せた心に響くサウンドに期待したい。



TOP!CS



存続の道を開いた40万人超の署名。

1984年に開館した九州厚生年金会館。実はこの建設を迎えるにあたり、「北九州市にパイプオルガンを!」という動きが始まったのです。市内はもちろん、全国有志の人々が集まり「パイプオルガン設置期成会」を結成。2年半にわたる運動で集められた企業・団体の寄付金や一般市民による募金に県・市の助成を加え、現在のパイプオルガンが設置されました。

パイプオルガンは、その演奏台（コンソール）とパイプ、そしてその響きを生むホールが一体となって一つの楽器になっていると言われます。何千ものパイプの長さや配列などは、ホールに合わせて設計されるため、どれ一つとして同じパターンはないという非常に個性の強い楽器です。同会館のパイプオルガンは、旧西ドイツのワルカー社製。コンソールは三段鍵盤で、左右に音色の変化を生む約46のストップ（音栓）が配置されており、まるでコックピットのよう。パイプは約3200本で、ホール下手側の壁面に設置されています。その緻密に計算されたパイプ配列の美しさ。見る人を惹きつけてやまないコンソール。臨場感あふれる音量と胸にいつまでも響く音色。オルガンの魅力を地元のオルガニスト・稲穂美奈子さんにお聞きしてみました。

「このパイプオルガンの大きな特徴は、コンソールを移動できるという点ですね。通常、コンソールはパイプの真下に置かれたり、移動できないことが多いのですが、ここでは舞台中央に置くこともできるので、オルガンの演奏をエンターテインメントとしてお楽しみいただけます」

そのパイプオルガンの危機が浮き彫りになったのは、昨年9月に発表された九州厚生年金会館の売却決定。ここで再び立ち上がったのが企業や市民、そして同会館で演奏活動を行う音楽団体などでした。有志の人々は、存続を求める市民運動実行委員会を結成。





「美しいパイプオルガンの響きを消さないで!」と願う署名運動の輪が広がり、今年3月で40万人を超える署名が集まりました。こうした市民の想いを受けて、北九州市がパイプオルガンを含む同会館の購入方針を正式に表明。音楽を愛する市民にとっては実にうれしいトピックスとなりました。

財団では、市の財産であるパイプオルガンの魅力を市民に伝えるため、年1回、パイプオルガンのコンサートを行っており、毎年多くの市民がその迫力ある荘厳な響きを楽しんでいます。今年9月のコンサートでは、朝の部で前出の稲穂美奈子さんが未就学児を対象とした演奏と楽しいトークを繰り広げる予定。「パイプオルガンの伴奏で子どもたちが歌ったりするんですが、それはもうみんな楽しそうに歌うんですよ」また、一般を対象とした夜の部では、日本が誇るパイプオルガン界の第一人者、松居直美さんが名曲の数々を演奏するほか、澄んだ歌声とのアンサンブルも予定。パイプオルガンの魅力に酔いしれるひとときをお楽しみいただけます。

市民の想いがぎっしりと詰まった九州厚生年金会館のパイプオルガン。あなたもぜひ一度足を運んでみませんか。



「パイプオルガンコンサート」
9月5日(金)　【朝の部（未就学児対象）】開演 10:30
【夜の部（一般対象）】開演 19:00

◎九州厚生年金会館 ウェルシティ小倉
※詳しくはP16をご覧ください。

Pipe Organ Story

響け!市民の想いをのせて―
北九州パイプオルガン物語

西日本最大級を誇る九州厚生年金会館のパイプオルガン。かつて、寄付金や市民の募金で設置されたパイプオルガンが、今また40万人もの署名によって、未来への希望をつなぎました。人々の心を動かす荘厳な響き。その魅力をご紹介します。

第32回 北九州少年少女合唱祭

北九州少年少女合唱連盟加盟の9団体が一堂に会し、豊かなハーモニーを披露します。

7月6日(日) 13:00＊開場は開演の30分前。
◇戸畑市民会館・大ホール(ウェルとばた内)　◇入場無料
◇問合　㈱北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課　TEL093-663-6661

北九州市ジュニアオーケストラ 第26回 定期演奏会

8月31日(日) 15:00(予定)
◇九州厚生年金会館ウェルシティ小倉　◇指揮　大河内雅彦　◇¥800＊当日¥200増＊全席自由
◇小山清茂：管弦楽のための木挽き歌　L.ドリーブ：バレエ音楽「コッペリア」より
J.ブラームス：交響曲 第2番 Op.73

チケット一般発売 7/5(土)

◇問合　北九州市ジュニアオーケストラ事務局
TEL583-5282

九州交響楽団 第45回 北九州定期演奏会

10月29日(水) 19:00
◇北九州芸術劇場・大ホール　◇出演　ダヴィッド・ゲリンガス(指揮)、小菅優(ピアノ)
◇ロッシーニ：歌劇「シンデレラ」序曲　ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 op.37
プロコフィエフ：交響曲 第5番 変ロ長調 op.100
◇一般¥3,500、学生¥1,500 ＊当前共通＊全席自由＊託児なし

チケット一般発売 8/1(金) 10:00～(予定) チケットぴあ Pコード 296-426 ローソンチケット Lコード 84856

参加者募集 2008北九州国際音楽祭 プレ・トークショー

北九州出身で元NHKアナウンサーの宮本隆治を進行役に、イタリア在住で今年、音楽祭デビューを飾る佐藤朋子と、音楽評論家の奥田佳道がヨーロッパの最新音楽事情などをお話しします。

応募方法 希望者は、往復ハガキ(1枚につき2名様まで)に住所・氏名・電話番号を明記の上、下記宛お送り下さい。●8月15日(金)必着●定員120名
＊応募者多数の場合は抽選になります。

9月6日(土) 14:00
◇ウェルとばた2階 多目的ホール　◇参加無料〈要事前申込み〉
◇出演　宮本隆治(アナウンサー)、佐藤朋子(ピアニスト)、奥田佳道(音楽評論家、ミュージック・アドヴァイザー)
◇申込・問合先　〒805-0019　北九州市八幡東区中央2丁目1-1 7F
北九州国際音楽祭実行委員会事務局「プレ・トークショー」係　TEL093-663-6567

参加者募集 白井剛(ダンス)×中川賢一(音楽)コラボレーション・ワークショップ

ピアノの即興演奏にあわせた何気ない動きの連動がいつのまにかダンスに…。身体を使って自由に表現することが楽しく体験できるワークショップです。

応募方法 ハガキ・FAX・e-mailにて、住所・氏名・性別・生年月日・応募動機・電話番号を記入の上、下記宛お送り下さい。●9月18日(木)必着●定員20名
＊応募者多数の場合は抽選になります。

10月1日(水) 19:00
◇大手町練習場 大練習室
◇高校生以上、ダンス経験不問　◇参加費　大人¥1,000、学生¥500
◇申込先　〒805-0019　北九州市八幡東区中央2丁目1-1 7F
㈶北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課「ダンス×音楽 コラボレーション・ワークショップ」係
TEL093-663-6661　FAX093-662-3028　e-mail:ongaku@kicpac.jp

受講生募集 インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州 受講生募集

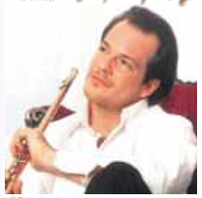
川口ヱリサをはじめ、国際的に活躍する講師陣の指導による、音楽家を目指す皆様を対象とした集中プログラム。

応募方法 受講応募用紙と、演奏を録音したMDの提出(選考あり)。
●10月31日(金)必着

2009年 3月22日(日)～28日(土)
◇講　師　川口ヱリサ(ヴァイオリン)〈レメンス・インスティテュート教授〉
ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)〈フランクフルト国立音楽大学教授〉
シュピーゲル弦楽四重奏団メンバー、川口さやか(ピアノ)〈フランクフルト国立音楽大学講師〉
◇受講料　マスターコース(ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・室内楽)各¥40,000
こどものためのピアノ・アンサンブル体験講座¥15,000
◇申込先　〒805-0019 北九州市八幡東区中央2丁目1-1 7F
㈶北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州事務局　TEL093-663-6661　FAX093-662-3028

2008 音楽祭、さらなる創造の翼をひろげて 北九州国際音楽祭

〔会期〕10/2(木)～11/9(日)　チケット 料金割引(一部のみ)


©EMI classics

エマニュエル・パユ(フルート) オーストラリア室内管弦楽団



10月2日(木) 19:00
◇北九州市立響ホール
◇ヴィヴァルディ：フルート協奏曲 ニ長調 op.10-3 RV.428「ごしきひわ」
ベートーヴェン(トネッティ編)：弦楽四重奏曲 第11番 ヘ短調 op. 95「セリオーソ」(弦楽合奏版) 他
◇SS席¥8,000、S席¥6,000、A席¥3,000、学生A席¥2,000

プッチーニ生誕150年記念 歌劇「トゥーランドット」 ソフィア国立歌劇場



10月19日(日) 15:00 ◇北九州芸術劇場 大ホール
◇イタリア語／全3幕【字幕スーパー付】／上演時間3時間(予定)＊休憩含む
◇SS席¥15,000、S席¥12,000、A席¥9,000、B席¥5,000、学生B席¥3,000

ヤツェク・カスプシク 指揮 シンフォニア・ヴァルソヴィア (ワルシャワ交響楽団)




©Jim_Four

シューベルト：「未完成」
ベートーヴェン：「交響曲 第7番」「運命」
10月25日(土) 15:00
◇北九州市立響ホール　◇SS席¥8,000、S席¥6,000、A席¥3,000、学生A席¥2,000

フィナーレ ガラ・コンサート


篠崎史紀 ©三浦興一

菅原 淳

豊嶋起久子

松本和将

〈第1部〉華麗なるオペラ・アリアの世界、プッチーニ・アリア名曲選
豊嶋起久子(ソプラノ)　松本和将(ピアノ)
〈第2部〉鮮烈！興奮!! パーカッション!!!
菅原 淳とパーカッションの仲間たち(打楽器アンサンブル)
〈第3部〉ウィーン☆ウィーン☆ウィーン
篠崎史紀と仲間たち(弦楽五重奏)

11月9日(日) 15:00［公演時間:3時間］
◇北九州市立響ホール
◇S席¥5,000、A席¥3,000、学生A席¥2,000

＊上記の4コンサートは、全席指定・当日各¥500増です。＊前売でチケットが完売した場合、当日券は販売いたしません。
＊音楽祭のその他のコンサートについては下記事務局にお問い合わせください。

◇お問合せ先　北九州国際音楽祭実行委員会事務局 http://www.kimfes.com
TEL093-663-6567(8:30～17:00／土日祝休)

チケット一般発売 7/1(火) 10:00～

2008 響ホールへようこそ 第3弾 フォルクローレ(アンデス音楽)の世界 「ViVANDES」

会員先行予約あり　チケット 料金割引



アンデスの風と心を感じてください

ViVANDES(ビバンデス)はアンデス音楽フォルクローレを演奏するセサル・ティコナとゲストミュージシャンによるコラボグループです。アンデス地方の伝統楽器であるケーナやサンポーニャなど、アンデスの風を感じさせる温かい音色をお届けします。

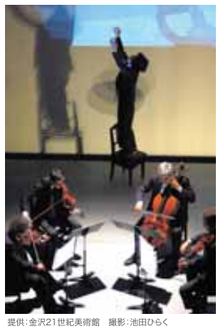
10月18日(土) 15:00
◇北九州市立響ホール　◇出演　ViVANDES、Mikiko(ダンス)
◇コンドルは飛んでいく、ランバダ～泣きながら～、コーヒールンバ、上を向いて歩こう 他
◇指定席¥2,500、自由席一般¥2,000
自由席学生¥1,000

ひびき音楽友の会先行予約 7/10(木) 10:00～

チケット一般発売 7/17(木) 10:00～ チケットぴあ Pコード 295-431 ローソンチケット Lコード 84635

コラボレーション公演 「アパートメントハウス1776/ジョン・ケージ」 =アルディッティ弦楽四重奏団(音楽)×白井 剛(コンテンポラリーダンス)

チケット 料金割引


提供:金沢21世紀美術館　撮影:池田ひらく

現代音楽の奇才"ジョン・ケージ"の幻の傑作が音楽とダンスの共演という形で新しく生まれ変わります

11月30日(日) 15:00
◇北九州市立響ホール
◇一般¥3,000、学生¥1,500 ＊全席自由

〈第1部〉アルディッティ弦楽四重奏団
J.クラーク：弦楽四重奏曲(2002～03)〈日本初演〉
B.ファーニホウ：ドゥム・トランシセットⅠ-Ⅳ〈日本初演〉
西村 朗：弦楽四重奏曲 第4番(ヌルシンハ)

〈第2部〉アルディッティ弦楽四重奏団・白井剛
J.ケージ(I.アルディッティ編曲)：
44のハーモニー(ダンスヴァージョン)
～アパートメントハウス1776より

チケット一般発売 9/9(火) 10:00～ チケットぴあ Pコード 297-072 ローソンチケット Lコード 85048

2008 響ホールへようこそ 第1弾 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト



観ても、聴いても、美しく、楽しいヴァイオリン・アンサンブル

「クラシック音楽の新しい幕開け」と各方面から最も熱い注目を集める12人のヴァイオリン・アンサンブル。高嶋ちさ子の華麗なるテクニックと軽妙な楽しいトークで観るもの聴くものを魅了します。



8月2日(土) 15:00 ◇北九州市立 響ホール
◇出演　高嶋ちさ子(ヴァイオリン)、12人のヴァイオリニスト、藤満健(ピアノ)
◇サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン
マスネ：タイスの瞑想曲、モンティ：チャルダーシュ 他
◇S席¥4,000、A席¥3,000、学生A席¥1,500＊全席指定

＊好評につきチケットは完売いたしました。

2008 響ホールへようこそ 第2弾 Concert for KIDS 0才からのクラシック

チケット 料金割引

小さなお子様と一緒に楽しめる約1時間のファミリーコンサート！

楽しいお話やリズム遊びなどを交えながら、大人にも聴き応えのある演奏をお届けします。本物のクラシックの音をたくさん浴びて、音楽の喜びをご家族で感じてください。



鵜木絵里

河村尚子
photo:K.Miura

8月24日(日)〈午前の部:0～2才向き〉**11:00** ／〈午後の部:3才以上〉**14:00**
＊午後の部は、3才未満入場不可。
◇北九州市立響ホール
◇出演　鵜木絵里(ソプラノ)、河村尚子(ピアノ)、東京フィルハーモニー弦楽カルテット(弦楽四重奏)
◇モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
モーツァルト：アレルヤ　アダン：きらきら星変奏曲 他
◇おとな¥2,000、こども(0才～小学生)¥1,000 ＊全席指定＊いずれも開場は開演の30分前。

チケット好評発売中 チケットぴあ Pコード 290-240 ローソンチケット Lコード 83342

平成20年度 パイプオルガンコンサート

チケット 料金割引

■夜の部(一般対象コンサート)


©濱田聡

パイプオルガン界の第一人者が九州厚生年金会館に再び登場！


星川美保子

オルガンの珠玉の名曲の数々。心が温まるグリム童話の名作を、クラシックの名曲の調べにのせて、歌とオルガンで。

9月5日(金) 19:00
◇九州厚生年金会館ウェルシティ小倉
◇出演　松居直美(パイプオルガン)、星川美保子(ソプラノ・語り)
〈第1部〉J.S.バッハ：トッカータとフーガ ニ短調 BWV.565 他
〈第2部〉歌とオルガンによる音楽物語「ロバの王子」他
◇一般¥2,000、学生¥1,000＊全席自由

■朝の部 (未就学児対象コンサート)
9月5日(金) 10:30 ＊9:45開場 ＊詳しくはお問い合せください。

チケット好評発売中 チケットぴあ Pコード 293-644 ローソンチケット Lコード 84264(夜の部)

2008 響シリーズ 第3弾 ドレスデン聖十字架合唱団&森 麻季 クリスマス・コンサート

会員先行予約あり　チケット 料金割引


©Yuji Hori

バッハ、モーツァルトが賛辞を惜しまなかった800年の歴史を誇る名門聖歌隊が響ホールへ登場！

千載一遇のとき。
世界で活躍する"森麻季"の透明感溢れる美声が天使の歌声と響彩します。

12月10日(水) 19:00
◇北九州市立響ホール
◇出演　ローデリッヒ・クライレ(指揮)、森麻季(ソプラノ)、ドレスデン聖十字架合唱団(合唱)
◇ブルックナー：アヴェ・マリア(合唱)　フォーレ：クリスマス(森&合唱)
フランク：天使の糧(森&合唱) 他　◇入場料未定

ひびき音楽友の会先行予約 9/10(水) 10:00～　**チケット一般発売 9/17(水)** 10:00～

2008 響シリーズ 第2弾 響ホール室内合奏団コンサート

会員先行予約あり　チケット 料金割引

地元若手プロ演奏家によって創立された"響ホール室内合奏団"の創立10周年記念コンサート

名匠"澤和樹"を指揮に、都山流尺八演奏家　山本邦山(人間国宝)、山本真山をソリストに迎えます。




山本邦山

山本真山

9月28日(日) 15:00 ◇北九州市立響ホール
◇出演　澤和樹(指揮)、山本邦山(人間国宝)(尺八)、山本真山(尺八)、響ホール室内合奏団
◇松下功：二本の尺八と弦楽のための協奏曲「天空の舞」
G.タルティーニ：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 D.45(ソリスト:澤和樹)
A.ドヴォルザーク：セレナーデ　ホ長調 Op.22 他
◇指定席¥3,000、自由席一般¥2,500
自由席学生¥1,000

ひびき音楽友の会先行予約 7/3(木) 10:00～

チケット一般発売 7/8(火) 10:00～ チケットぴあ Pコード 291-585 ローソンチケット Lコード 83800

ひびき音楽友の会　チケット 料金割引　会員先行予約あり

＊先行予約方法・チケットのお求め方法・チケットに関する問い合わせについては、22ページをご覧ください。万一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。＊2008北九州国際音楽祭については同事務局までお問い合わせください。＊Pコードは「電子チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。＊特に表記のない場合、未就学児入場不可・当日¥500増、開場は開演の1時間前です。
＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。＊託児あり／有料・要予約(フリーダイヤル0120-8000-20、TEL093-882-5063／9:00～18:00受付)

01

VO!CE to VO!CE
観た人、聴いた人、創った人の「声」の交流ページ。

》劇場に行ってきました。

♠「イッセー尾形のこれからの生活2008in春の小倉」と、♣「A MIDSUMMER NIGHT'S DREAM」を観終わった方々にその感想を伺いました。取材へのご協力、ありがとうございました。



♠
イッセーさんは初めて観ましたが、何だかポッと心が温まりました。言葉の間やトーンがすごく心地よかったです。

下関市在住・薫さん 真央さん



♠
釣りのおじいさんが友だちにそっくりで（笑）。笑いすぎてカラダがちょっと熱くなりました。次回も観たいですね。

行橋市在住・三角光さん



♠
夫に連れられて3回目になりますが、今日のはすごく完成度が高かったというか…。とにかく無心で笑えました。

築上郡在住・Mさん



♠
身近に居そうだけど居たらコワイ人が登場する。いつも新しいネタや人物を演じるエネルギーはすごいと思います。

築上郡在住・Tさん



♠
毎回ですが、今回も楽器あり歌ありで元気をもらいました。広島弁のハワイアンのおばちゃんが印象的でした。

戸畑区在住・Sさん



♣
思った以上に動きが激しくて、神田沙也加さんへのイメージが変わりました。衣裳も素敵で着てみたかったです。

福岡市在住・寺沢輝里子さん



♣
G2さんのは何度か観ていますが、期待通りの楽しさでした。パックの動きや神田沙也加さんの弾けっぷりもよかったですね。

福岡市在住・Fさん Nさん



♣
衣裳が超かわいかった！歌も惹きつけられたし、シェイクスピア独特のやりすぎの比喩表現もおもしろかったです。

下関市在住・古賀陽子さん



♣
素敵な友人に誘ってもらって観ました。ロバ頭になった人の演技や、彼に女王が恋する場面がおもしろかったです。

小倉北区在住・鶴原容子さん



♣
恋をするとロバの顔も「ロバに見えな〜い！」。笑ってしまいましたが、でも好きになるってそういうことですよね。

小倉北区在住・坂本慶子さん



♣
樹里咲穂さんが好きで観てみようと思いました。シェイクスピアなのに関西弁が使われていて楽しかったです。

福岡市在住・福本千恵さん



♣
よく二人で観に来ます。母は山内圭哉さんのファンで。今日もG2さんの演出ならではの独特な世界観を楽しませてもらいました。

豊前市在住・八千代さん
小倉北区在住・奈美香さん

施設利用（貸館）業務

北九州芸術劇場では、ホールをご利用いただく施設利用（貸館）業務を行っています。目指しているのは「親切な劇場」であること。単なるホールスケジュールの管理人ではなく、経験豊富で親切な大家さんでありたいと考えています。たとえばホールを借りた人に「これは、だめ」、「あれは、できない」と壁を作らず、利用者が作成する舞台の仕込図などを一緒に見ながら「こうすれば実現できますよ」、「こんな方法もありますよ」といったアドバイスを行い、創造的かつ安全な公演をサポートします。

インフォメーション・プレイガイド



主催事業のチケットはもとより、電子チケットぴあにて各種公演のチケットがお買い求めいただけます。またチケットの委託販売も受け付けています。

市民ギャラリー



市民ギャラリーは、北九州市内で活動する芸術文化団体のための作品展示スペースです。市民の皆さんが企画した幅広いジャンルの作品が週替わりでご覧いただけます。

アート&エコスペース



演劇を中心に、アートやエコに関する展示を行うスペースです。ちょっと足を止めて覗いてみてはいかがでしょうか？

アートライブラリー



アートライブラリーでは、舞台芸術に関する書籍を中心とした約3,000冊の蔵書を閲覧、貸出でのご利用ができます。

劇場とのふれあい、アートとのふれあい。

北九州芸術劇場（リバーウォーク北九州5階）では芸術文化に関する様々な情報を提供しています。劇場での公演に関する問い合わせはもちろんのこと、チケットの購入、北九州芸術劇場の情報誌「ステージ通信Q」や舞台芸術検索用のパソコンなどによる公演情報のチェック、舞台芸術関連の書籍の閲覧・貸出など、常に新しい文化情報を得ることができます。

02 Vol.1

リレーエッセイ | 私のステージ評



「A MIDSUMMER NIGHT'S DREAM」（6/7公演）を観て 翻訳・演出のG2、そしてシェイクスピアに拍手を。

遊生染織工房・主宰　築城　則子



》PROFILE
1952年北九州市生まれ。小倉織や小倉縮を復元し、独自の「縞」スタイルを追求。作品は国内外で高く評価されており受賞歴も多数。

「なんでやねん、大英帝国の古典喜劇が大阪弁？ま、いっか、おもろいさかい」―てなことをつぶやきながらシェイクスピア大先生も喜んでいることだろう。

6月7日初日、まずは翻訳、演出のG2に拍手を送りたい。長いせりふが特徴のシェイクスピア劇を現代の早口言葉に変えて、どんどん加速させていくスピード感。「今」の時代感覚とフィットした単語選び。思わず吹きだすツッコミとボケ。脚本ではなく翻訳と記されているのは、原作への敬意故だろうが、G2オリジナル台本と言っても過言ではない舞台運びが、複雑な展開のこの劇を2時間余り一気に見せてくれた勝因に思える。

役者も又しかり。自身に求められている役割を充分に理解しているからこその「かろみ」が楽しさにつながった。前半の恋人達の長せりふがもっと自然に届けば、もっとよかったかな。二役をこなす役者が大半なのに、キャラの違いをきちんと伝え観客を混乱させなかった。これは衣装デザインの功績大、60年代ファッションの象徴ミニスカートやスリムパンツと、クラシックスタイルの対比が効果的だ。

しかし、やっぱりシェイクスピア。「（真）夏の夜の夢」として知られる原作の偉大さは四百年を経て、なお凄い。現代性を普遍性に昇華せしめた真髄は、人間らしさの追求か。終演後、出口に向かいながらみんな微笑んでいた。MIDSUMMER（夏至）前後の公演、主催の北九州芸術劇場の粋な計らいにも拍手！

03 Vol.1

SHIGOTONIN
舞台裏の仕事人
「事業係」編



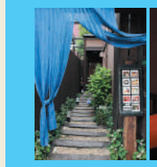
舞台事業課・事業係
藤本 瑞樹

鹿児島生まれ。'06年9月から舞台事業課・事業係に勤務するかたわら、自ら主宰する劇団「二番目の庭」で活動中。ストレス解消法は「ギターを弾きます」。

「私が勤務する「事業係」の仕事は、東京などでも上演される質の高い作品を北九州に招へいし、より多くの方々に観ていただくための準備をすること。公演決定から終了まで、担当の方とこまめに連絡を取りながら、移動や宿泊、チラシ・ポスターの手配などが円滑に進むよう準備します。8月の「SISTERS」、11月の西村雅彦さんの新作「どんまいマインド」は私の担当。西村さんの作品は非常に親しみやすく、私も今から楽しみです。舞台を観に行くまでは、スケジュールを調整したり、時にはよい席を取るために並んだり、手間暇かかりますが、それも含めて『舞台を観る』という時間を楽しんでいただければ、と思います。これからもおもしろい作品をどんどん上演しますので、期待してください！



Where you GO ドコイク?
お芝居観た後、観る前に…
立ち寄ってみたいお店、ご紹介します。







文 殊（もんじゅ）
◎小倉北区田町12-16
TEL.093-581-3451
◎昼11:30〜16:00
夜18:00〜22:00
◎日祝、第1・3月曜休
※ちらし寿司は無くなり次第終了。

劇場近くの隠れ家的存在「文殊」。町屋風情漂う小路や佇まいに、事業係の藤本さんも「落ち着いた雰囲気で癒されます」とおすすめ。人気は「ちらし寿司（小鉢・魚・吸物・漬物・抹茶・和菓子付き／1,050円）」。出される器に心華やぎ、オリジナルの寿司酢を使ったふんわり上品な旨味にファンも多い。

7 8 9 PROGRAM CALENDAR

凡例
- 日程 7/2(水)
- 会場 大ホール
- ○○リサイタル公演 ― 演目タイトル
- 00:00開演(00:00開場) ― 開催時間
- ¥一般¥0000 学生¥0000 ― 前売料金
- 劇団○○ 093-000-000 ― お問合せ先

北九州市芸術文化振興財団 主催事業

◎お問合せ先
- 劇場 北九州芸術劇場 093-562-2655
- 音楽 (財)北九州市芸術文化振興財団・音楽事業課 093-663-6661

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

7 July

7/1(火)~4(金) 中劇場
北九州市民劇場6月例会
無名塾「長州異聞」
開演 13:30 / 18:30
1(火) 2(水) 3(木) 4(金)
＊開場は開演の各30分前
¥会費＊市民劇場会員でない方はお問合せください
☎北九州市民劇場 093-541-0075

5(土) 大ホール
ワンコイン・コンサート
開演 13:00開演(12:30開場) ¥¥500
☎百瀬ミュージックボランティアグループ 093-962-7977

5(土)6(日) 小劇場
劇団青春座「幻のウエディング」
5日 ①14:30開演(14:00開場) ②18:30開演(18:00開場)
6日 ①12:30開演(12:00開場) ②15:00開演(14:30開場)
¥一般¥2000 大学生以下¥1000(当日 各¥500増)
☎劇団青春座 093-922-4995

12(土)13(日) 小劇場
リーディングセッションvol.12
「ワーニャ伯父ちゃん」 P.07
12日 18:00開演(17:30開場)＊アフタートーク有
13日 14:00開演(13:30開場)
¥[日時指定・全席自由]¥1000 劇場

15(火) 小劇場
コンテンポラリーダンス普及事業 P.06
月1(ツイ)ダンス部
開演 19:00開始(18:30開場)
¥¥1000(要 事前申込)
☎北九州芸術劇場学芸係 093-562-2535

16(水) 小劇場
北九州子ども劇場7月幼児例会
もうひとつの音楽室
①16:00開演(15:40開場) ②18:30開演(18:10開場)
¥会費＊子ども劇場会員でない方はお問合せください
☎北九州子ども劇場 093-884-3834

20(日) 大ホール
黒田バレエスクール創立85周年
よきことにて候
開演 13:30開演(13:00開場)
¥大人¥2000 子ども¥1000 ペア¥2500 (当日 各¥500増)
☎黒田バレエスクール 093-571-6718

26(土) 大ホール
第31回 杉原和子バレエアート公演
開演 15:30開演(15:00開場)
¥[全席自由]¥2500(当日 ¥500増)
☎杉原和子バレエアート 090-1336-6673

27(日) 大ホール
全国10都市横断 親と子のトークライブショー
第11回常田富士男民話の世界
開演 15:00開演(14:30開場) ¥無料
☎常田富士男民話の世界事務局 03-3583-8262

30(水) 中劇場
子どもたちの劇場シリーズ2008 P.07
月猫えほん音楽会2008
開演 14:00開演(13:30開場)
¥[全席指定] 大人¥2500 子ども(5歳~中学生)¥1500 (当日 各¥500増)＊4歳以下入場不可 劇場

31(木) 小劇場
レディス・やはた朗読の会
朗読発表会
開演 14:00開演(13:30開場) ¥無料
☎レディス・やはた朗読の会 093-652-0640(橋本)

8 August

8/2(土)3(日) 中劇場
子どもたちの劇場シリーズ2008 P.07
−舞台版−ドラえもん
「のび太とアニマル惑星(プラネット)」
2日 ①11:30開演(11:00開場) ②16:00開演(15:30開場)
3日 11:30開演(11:00開場)
¥[全席指定] 大人¥3500 子ども(4歳~中学生)¥2000 (当日 各¥500増)＊3歳以下入場不可 劇場

2(土) 小劇場
北九州市制45周年記念
わっしょい百万夏祭り共催事業
骨髄バンク支援ジャズコンサート
開演 15:45開演(15:00開場)
¥¥3000(当日 ¥500増)
☎骨髄バンク支援実行委員会事務局 093-621-1531

3(日) 小劇場
サマーコンサート2008
~ピアノ発表会と田中衣都・西村直子・中嶌真平によるピアノとギターのジョイントミニライブ~ (クラシック・ジャズ・ポップスなど)
開演 14:30開演(14:00開場) ¥無料
☎子供と大人のためのピアノ教室 093-571-3558(西村直子)

7(木)~10(日) 中劇場
SISTERS P.01 P.08
開演 14:00 / 19:00
7(木) 8(金) 9(土) 10(日)
＊開場は開演の各30分前
¥[全席指定]¥7500(当日 ¥500増) 劇場

9(土) 大ホール
福岡県立小倉西高等学校吹奏楽部
第15回定期演奏会
開演 17:30開演(17:00開場) ¥¥300
☎福岡県立小倉西高等学校 093-561-0444(松本寛史)

9(土) 小劇場
ピアノ発表会~サマーコンサート~
開演 14:00開演(13:30開場) ¥無料
☎高山ひとみ 090-3410-5605

10(日) 小劇場
ピアノ発表会
開演 13:00開演(12:30開場) ¥無料
☎ゆめの音 093-952-5400(岩永和子)

16(土)17(日) 大ホール
ウエディング・ママ P.08
開演 14:00開演(13:30開場)
¥[全席指定] S席¥8000 A席¥5000 B席¥3000 (当日 各¥500増) 劇場

16(土)~21(木) 中劇場
北九州市民劇場8月例会
前進座「さんしょう太夫」
開演 13:30 / 18:30
16(土) 17(日) 18(月) 19(火) 20(水) 21(木)
＊開場は開演の各30分前
¥会費＊市民劇場会員でない方はお問合せください
☎北九州市民劇場 093-541-0075

16(土) 小劇場
劇団「大樹」 時間どろぼう
開演 18:30開演(18:00開場)
¥大人¥700(当日 ¥300増) 小・中学生¥500(当日 ¥200増)＊未就学児無料
☎村本 千代(劇団「大樹」) 093-964-5556/090-1365-9272

17(日) 小劇場
KANON クラシック コンサート
開演 14:00開演(13:30開場) ¥¥1000
☎(株)佳音 093-622-8153

18(月) 小劇場
池田みどりコンサート
開演 19:00開演(18:30開場)
¥¥3000(当日 ¥500増)
☎MIDORI倶楽部 093-921-6895

20(水)~22(金) 大ホール
バックステージツアー
劇場探検隊08 P.06
開演 11:00 / 14:00 / 17:00
20(水) 21(木) 22(金)
＊開場はツアー開始15分前
¥1名につき¥500(要 事前申込)
☎北九州芸術劇場学芸係 093-562-2535

22(金)~24(日) 小劇場
のこされ劇場=「さかのぼれども、青」
22日 19:00開演(18:30開場)
23日 ①14:00開演(13:30開場) ②18:00開演(17:30開場)
24日 14:00開演(13:30開場)
¥¥2500(当日 ¥300増)
☎のこされ劇場= 080-3951-3490

24(日) 中劇場
エレクトーンフェスティバル
開演 12:30開演(12:15開場)
¥¥1500(当日 ¥500増)
☎ヤマハ(株)西日本鍵盤・普及営業部 九州営業グループ 092-472-2153

27(水)~30(土)
子ども文化ふれあいフェスタ
狂言・太郎冠者になれるかな!?
27日(水)小劇場 10:30開演(10:00開場)

子ども文化ふれあいフェスタ
能・五人ばやしを体験しよう!
27日(水)小劇場 14:00開演(13:30開場)

子ども文化ふれあいフェスタ
オペラでつづる楽しい世界の旅
28日(木)小劇場 14:30開演(14:00開場)

子ども文化ふれあいフェスタ
妖精の舞・クラシックバレエ
29日(金)中劇場 13:30開演(13:00開場)

子ども文化ふれあいフェスタ
エコ笛でクラシック♪うれしいハーモニー
29日(金)小劇場 13:30開演(13:00開場)

子ども文化ふれあいフェスタ
気軽に楽しく日本舞踊
30日(土)小劇場 13:00開演(12:30開場)

¥子ども文化ふれあいフェスタ 全て無料
＊体験参加は要事前申込み。見学自由
☎子どもの文化体験推進実行委員会 (北九州市企画文化振興課) 093-582-2391

28(木) 大ホール
九電ふれあいコンサート
開演 18:30開演(17:30開場) ¥¥300
☎九州電力(株)北九州支店 093-531-1181

31(日) 大ホール
今井ゆうぞう
ファンタジーストーリーズ
①14:00開演(13:00開場) ②17:00開演(16:00開場)
¥¥2500
☎サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

31(日) 中劇場
Saki Dance Project
10周年記念公演「I Do」
開演 15:00開演(14:30開場)
¥大人¥2500 子ども¥1000(当日 各¥500増)
☎Saki Dance Project 代表 有馬佐妃子 090-1178-0574

31(日) 小劇場
しきあふさ 11室内楽コンサート
開演 14:00開演(13:30開場) ¥¥1000
☎アンサンブルしきあふさ 093-618-1255

9 September

9/5(金)~7(日) 大ホール
子どもたちの劇場シリーズ2008
彩の国ファミリーシアター P.09
音楽劇「ガラスの仮面」
5日 18:00開演(17:30開場)
6日・7日 13:00開演(12:30開場)
¥[全席指定] S席一般¥6000 S席学生¥4000 A席一般¥4500 A席学生¥2500 (当日 各¥500増)＊学生は小~高校生 劇場

5(金) 小劇場
島田亜希子マリンバコンサート
開演 19:00開演(18:30開場) ¥¥2000(当日 ¥500増)
☎島田亜希子 093-381-7545

7(日) 小劇場
北九州子ども劇場9月高学年部例会
ねこはしる
①14:30開演(14:10開場)②18:30開演(18:10開場)
¥会費※子ども劇場会員でない方はお問合せください
☎北九州子ども劇場 093-884-3834

12(金) 大ホール
立川志の輔独演会 P.08
開演 14:00開演(13:30開場)
¥[全席指定]S席¥4000 A席¥3500 劇場

13(土)14(日) 小劇場
さかな公団003号室
スカーレット悲鳥
13日 ①14:00開演(13:30開場)②18:00開演(17:30開場)
14日 ①13:00開演(12:30開場)②17:00開演(16:30開場)
¥[日時指定・全席自由]¥2500(当日 ¥500増)
☎飛ぶ劇場制作事務所内「さかな公団」 093-372-0299

14(日) 大ホール
松竹大歌舞伎 P.08
①13:00開演(12:30開場)②17:00開演(16:30開場)
¥[全席指定] SS席¥12000 S席¥10000 A席¥7000 B席¥4000 劇場

15(祝) 中劇場
北九州子ども劇場9月低学年部例会
劇団うりんこ「星まつり」
①15:00開演(14:30開場)②19:00開演(18:30開場)
¥会費※子ども劇場会員でない方はお問合せください
☎北九州子ども劇場 093-884-3834

20(土)21(日) 中劇場
北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾 共同プロデュース
山海塾「降りくるもののなかで−とばり」 P.03 P.09
20日 18:00開演(17:30開場)
21日 14:00開演(13:30開場)
¥[全席指定]¥4500(当日 ¥500増) 劇場

23(木) 大ホール
第34回 小倉南文化祭
日本舞踊合同大会
開演 11:00開演(10:30開場) ¥¥3000
☎小倉南日本舞踊協会 093-961-0050

23(木)~29(月) 中劇場
北九州市民劇場9月例会
こまつ座「闇に咲く花」
開演 13:30 / 18:30
23(木) 24(金) 25(土) 26(日) 27(月) 28(火) 29(水)
＊開場は開演の各30分前
¥会費※市民劇場会員でない方はお問合せください
☎北九州市民劇場 093-541-0075

27(土)28(日) 小劇場
第七インターチェンジ
第16回公演「スラーヴ」
作・演出:亀井純太
27日 19:00開演(18:30開場)
28日 14:00開演(13:30開場)
¥¥2000(当日 ¥500増)
☎転回社 090-1972-5164

28(日) 大ホール
千明会 日本舞踊公演
開演 10:30開演(10:00開場) ¥¥4000
☎千明会 093-651-1025

響ホール HIBIKI HALL

7 July

7/2(水)
宮武きみえとN響の仲間たち
PartII~薫り高きドイツとロシアの調べ~
開演 19:00開演(18:30開場)
¥自由席一般¥3000 自由席学生¥2000
☎宮武きみえとN響の仲間たち PartII 093-871-2220(宮武)

5(土)
マリアズ・ガーディニア コンサート
~うたを楽しんで リコーダーの調べとともに~ (10周年 記念コンサート)
開演 15:00開演(14:30開場)
¥無料
☎マリアズ・ガーディニア コンサート 093-645-0333(川村)

6(日)
ヤマハ小倉店 PTC 合同発表会
「小さな発表会」
開演 10:30開演(10:15開場) ¥無料
☎(株)ヤマハミュージック九州小倉店 093-531-4342(山田)

12(土)
響ホール室内合奏団 第12回 定期演奏会
ひびき名画座 ~あのころ、青春~
開演 19:00開演(18:00開場)
¥自由席一般¥3000 自由席学生¥1000 (当日 各¥500増)
☎響ホール室内合奏団 093-647-0565

13(日)
ナショナル・ユース・ブラスバンド・オブ・スコットランド
50周年記念 日本ツアー
開演 15:00開演(14:30開場)
¥自由席一般¥3000 自由席学生¥2000
☎福岡音楽文化協会 092-414-8306

19(土)
一粒の会 チャリティーコンサート
佐藤しのぶ ソプラノリサイタル
開演 16:00開演(15:15開場)
¥[全席指定] SS席¥10000 S席¥8000 A席¥7000 B席¥5000
☎ぎじゅつやさんのピアノ店 093-622-1900(江里口)

20(日)
第33回 九州ギター音楽フェスティバル&見本市 in 北九州
開演 12:45開演(12:15開場)
¥自由席一般¥1500 自由席学生¥1000
☎九州ギター音楽フェスティバル実行委員会 090-9608-2737(中野)

26(土)
ピアノ・発表会
開演 10:00開演(9:30開場) ¥無料
☎093-601-2841(山本)

8 August

8/2(土) P.11 P.15
2008 響ホールへようこそ 第1弾
高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト
開演 15:00開演(14:00開場)
¥S席¥4000 A席¥3000 A席学生¥1500 (当日 各¥500増) 音楽

8(金)~10(日)
カワイ 音楽発表会
開演 9:30開演(9:15開場) ¥無料
☎カワイ音楽教室 093-621-1013(佐野)

20(水)
西南女学院高等学校音楽部 サマーコンサート
ミュージカル『ピノキオ』公演
開演 19:00開演(18:30開場) ¥無料(要 整理券)
☎西南女学院高等学校事務室 093-583-5800(完戸)

21(木)
第18回
Rondo クラシックコンサート
開演 18:30開演(18:00開場) ¥自由席¥1000
☎Rondo クラシックコンサート事務局 093-618-5314(道家)

22(金)
ヴェルデ 音楽コンクール
開演 10:00開演(9:30開場) ¥無料
☎ヴェルデ音楽コンクール実行委員会事務局 092-451-6766(村上)

24(日)
2008 響ホールへようこそ 第2弾 P.15
Concert for KIDS
0才からのクラシック
午前の部/0~2才向き 11:00開演(10:30開場)
午後の部/3才以上 14:00開演(13:30開場)
¥[全席指定]おとな¥2000 こども(0才~小学生)¥1000 (当日 各¥500増) 音楽

26(火)27(水)
九州・山口ジュニア
ピアノコンクール 本選
開演 10:00開演(9:30開場) ¥無料
☎九州・山口音楽協会 093-622-8111(蒲ヶ原)

28(木)
カワイ コンサート 2008
高橋多佳子 ピアノリサイタル
開演 19:00開演(18:30開場)
¥一般¥2500 ペア券¥4000 学生¥2000 (当日 各¥500増)
☎(株)河合楽器 北九州店小倉 093-531-5581(菊池)

31(日)
穴生学舎混声合唱団「つばさ」
第11回 定期演奏会
開演 14:00開演(13:00開場) ¥無料(要 整理券)
☎穴生学舎混声合唱団「つばさ」 093-591-0825(竹原)

9 September

9/6(土)
2008 北九州音楽協会
第19回 会員演奏会
開演 17:00開演(16:30開場)
¥一般¥2000 学生・協会会員¥1500 (当日 各¥500増)
☎音楽協会会員演奏会 093-592-1642(中)

14(日)
2008北九州国際音楽祭 市民企画事業
マラソンコンサート
開演 13:00開演(12:30開場)
¥無料(要 整理券)
☎北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567

20(土)21(日)23(祝)
2008 河島楽器店 発表会
開演 10:00開演(9:30開場)
¥無料
☎(株)河島楽器店 北九州 093-631-0506(白石)

28(日)
2008 響シリーズ 第2弾 P.13 P.15
響ホール室内合奏団コンサート
開演 15:00開演(14:00開場)
¥指定席¥3000 自由席一般¥2500 自由席学生¥1000(当日 各¥500増) 音楽

＊掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。 ＊公演時間・料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先にご確認ください。 ＊特に表記のないものは、当日・前売共通料金です。

チケットのお買い求めは

お電話でのお買い求め

北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

電子チケットぴあ	TEL.0570-02-9999（24時間 ※4:00～7:00受付休止） 音声認識による受付またはPコード予約
ローソンチケット	TEL.0570-084-008（24時間）Lコード予約

財団音楽事業課の主催・共催公演チケットのみ対象

（財）北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課	TEL.093-663-6661（9:00～17:00／土日祝休） *電話予約後、窓口（財団音楽事業課・響ホール事務室・北九州芸術劇場プレイガイド）で引取、または郵便局にて代金入金後チケット郵送（払込手数料・送料お客様負担）

窓口でのお買い求め 下記プレイガイドにお越しください。

北九州芸術劇場、財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

北九州芸術劇場 プレイガイド	●チケット取扱 10:00～19:00 北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F 問TEL.093-562-2655（10:00～20:00）*クレジットカード可
響ホール・事務室	●チケット取扱 9:00～17:00 北九州市八幡東区平野1-1-1（国際村交流センター内） 問TEL.093-662-4010（9:00～17:00） *一般発売初日は10:00から取扱*クレジットカード不可
（財）北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課	●チケット取扱 9:00～17:00 北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F 問TEL.093-663-6661（9:00～17:00／土日祝休） *一般発売初日は10:00から取扱*クレジットカード不可
電子チケットぴあ	●電子チケットぴあ店舗　ファミリーマート、サークルK・サンクス 問TEL.0570-02-9111（10:00～21:00）
ローソンチケット	●ローソン［Loppi（ロッピー）］、ローソンチケット取扱プレイガイド 問TEL.0570-000-777（音声案内24時間）

インターネットでのお買い求め 下記サイトからお申込みください。

北九州芸術劇場、財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

電子チケットぴあ	http://t.pia.co.jp/kyushu *公演によっては上記以外でのお取り扱いもございます。

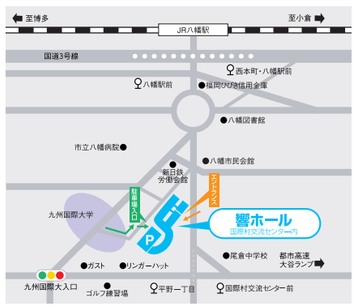
北九州芸術劇場の主催・共催公演チケットのみ対象

北九州芸術劇場	http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/ticket/guide.html *北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはお買い求めいただけません。



北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655　FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp
【新幹線】新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
【空　港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
【J　R】小倉駅より徒歩10分。西小倉駅より徒歩3分
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
※専用の駐車場はございません。
リバーウォーク北九州（1時間300円）ほか周辺の駐車場をご利用ください。
尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。（提携駐車場ではご利用不可）



北九州市立 響ホール
HIBIKI HALL

〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL.093-662-4010　FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki/
【J　R】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
JR八幡駅から響ホールまでタクシーの無料お迎えサービス（開場30分前～開演10分前）を実施いたします。（一部対象外公演有）
【バ　ス】西本町・八幡駅前下車、徒歩約8分
市立病院前下車徒歩約5分
国際村交流センター前下車徒歩約2分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター（30分80円）の駐車場などをご利用ください。

ひびき音楽友の会

特別会員　年会費¥3,000

［特　典］
●チケットの割引（1割引）購入ができます!
対象コンサートのチケットを1コンサートにつき2枚まで。
●チケットの先行予約購入ができます!
●クーポン券プレゼント!
チケットの購入に利用できるクーポン券（¥500券×4枚）を差し上げます。
●協賛店利用補助券プレゼント!
響ホール内の「カフェテラス四季」で利用できる補助券（¥200券×5枚）を進呈いたします。

一般会員　年会費¥1,000

［特　典］
●チケットの割引（1割引）購入ができます!
対象コンサートのチケットを1コンサートにつき1枚まで。
●協賛店利用補助券プレゼント!
響ホール内の「カフェテラス四季」で利用できる補助券（¥200券×2枚）を進呈いたします。

＋

特別会員・一般会員［共通特典］

●来場ポイントサービス!
対象コンサートに来場された会員の方に、1公演につき1ポイントの来場ポイントを差し上げます。（5ポイントたまる毎に¥500のクーポン券を1枚プレゼント）
●コンサート情報などの無料送付!
対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「ステージQ」など各種情報を無料でお届けします。

［会員特典対象コンサートとは］
*財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
*北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの（ただし、先行予約購入、クーポン券利用の特典は適用不可。）

チケットの先行予約・割引購入の方法

●お電話でのご予約
①希望公演の先行予約日（特別会員）、一般発売日（一般会員）を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける。
②会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える。
③チケットの引取方法（窓口or郵送）を選ぶ。
*ご予約後の変更・キャンセルはできません。

窓口で　以下の窓口で代金と引き換えに引取
❶財団音楽事業課（9:00～17:00/土日祝休）
レインボープラザ7F
❷響ホール事務室（9:00～17:00）
国際村交流センター内
❸北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）
リバーウォーク北九州5F
*詳しくは左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。

郵送で　郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
*払込手数料、郵送料はお客様負担となります。

〈財団音楽事業課〉TEL.093-663-6661
（9:00～17:00 ※発売日は10:00～17:00／土日祝休）

●窓口で直接ご購入
上記❶❷❸のいずれかの窓口で直接お求め下さい。

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、同事務局（TEL:093-663-6567・8:30～17:00/土日祝休）へ直接お問合せください。

［入 会 金］¥500（平成20年度に入会された方に限り無料）
［有効期限］入会年度の3月31日まで
［申込方法］
窓口で　◎財団音楽事業課　◎響ホール事務室
◎北九州芸術劇場プレイガイド
電話で　TEL.093-663-6661（8:30～17:00/土日祝休）
*入会申込書の請求・提出など申込みから会員証発送まで日数がかかります。

【ひびき音楽友の会お問合せ】
TEL.093-663-6661（8:30～17:00/土日祝休）

北九州芸術劇場チケットクラブ

［特　典］
●チケットの先行予約購入ができます!
詳しくは、下記「先行予約方法」をご覧ください。
*北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。
*先行販売枚数を限定することがございますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。
*先行予約でご購入いただける座席位置は、すべて良いお席とは限りませんので予めご了承ください。

●ポイント積立で、チケットが割引になります!
チケットを購入いただくと、金額の5%相当のポイントがつきます。1ポイントを1円として、100ポイント単位で、次回購入より下記窓口でご利用いただけます。
*北九州芸術劇場が指定する主催公演のチケットが対象です。
*1回のお買い上げで、チケット4枚までポイントがつきます。
*ポイントを利用したチケット購入のお取り扱いは、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール事務室、（財）北九州市芸術文化振興財団の窓口のみです。

●「ステージ通信Q」で、公演ラインナップをいち早くゲット!
年4回発行の情報誌「ステージ通信Q」を皆様のお手元へお届けいたします。

●協賛店での割引サービスも!
北九州芸術劇場チケットクラブのカードをご提示ください。リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店・北九州市内の協賛ホテルなどで、お得なサービスが受けられます。
*協賛店や詳しいサービス内容は、北九州芸術劇場のホームページ（http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/index.html）をご覧いただくか、チケットクラブ専用電話へお問い合せください。

［入 会 金］¥500（年会費ナシ）
［有効期限］入会から翌年度末まで。
*途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。
*年度とは、4/1～翌年3/31までのことです。
［申込方法］■窓口で……北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）
［北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州 5F］
■電話で……TEL093-562-8435（10:00～18:00）
*入会金500円の他に別途送料300円と払込手数料が必要です。
*入金確認後、カード送付まで3週間ほどかかる場合がございます。

電話での先行予約方法

〈対象公演〉	〈先行予約日〉
◎立川志の輔独演会	7/12（土）
◎山海塾『降りくるもののなかで一とばり』	7/19（土）
◎サド侯爵夫人	8/23（土）
◎どんまいマインド	8/30（土）
◎イッセー尾形のこれからの生活2008in秋の小倉	9/13（土）

①希望公演の先行予約日程と予約方法を確認する。
②先行予約日に専用ダイヤルへ電話をかける。
会員カードとメモをご用意ください。
③会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。
④チケットの引取方法（窓口or郵送）を選ぶ。
郵送でチケット引取の場合、送料はお客様負担となります。
⑤予約チケットの引取有効期限をメモする。

先行予約専用ダイヤル
TEL.0570-099990（10:00～18:00）
*電話先行予約日に先着順で受付。予定枚数に達し次第、予約を終了いたします。
*電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。
*電話が大変混み合う場合がございます。
*一部携帯電話・PHS・IP電話からはつながりませんのでご了承ください。

往復ハガキでの先行予約方法

対象公演ナシ
夏号での往復ハガキの先行予約はありません。

①希望公演の先行予約日程と予約方法を確認する。
②往復ハガキに必要事項を記入する。
*申込みハガキはお一人様1通のみ有効です。
往信表→応募先　返信表→会員住所・氏名
往信裏→必要事項①～⑧　返信裏→記入ナシ
③先行予約ハガキ申込み締切りに間に合うよう投函する。
④抽　選
*北九州芸術劇場5F会議室にて公開抽選を行います。
*座席は抽選順に配席されます。指定はできませんのでご了承ください。
⑤返信ハガキにて結果を通知。

《記入例》

返信表面

返信	□□□-□□□□ ご住所・お名前 会員様の

返信裏面

①公演名 ②会員番号 ③お名前（ふりがな） ④電話番号 ⑤公演日時 （第3希望まで） ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の取引方法 （窓口・郵送）

往信表面

往信	〒803-0812 北九州市小倉北区室町一丁目一の一一 5F 北九州芸術劇場 先行予約係

返信裏面

返信裏面には何も記入しないでください。

予約完了　*お一人様が先行予約で購入できる枚数は、演目によって異なります。*ご予約後の変更・キャンセルはできません。
*チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売（ネットオークションなど）は禁止されています。

窓口引取の場合

引取期間中に会員カードを持参の上、下記窓口で購入ください。
（ハガキ先行予約の場合は当選ハガキも必要）
◎北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）
リバーウォーク北九州5F　TEL.093-562-2655
◎（財）北九州市芸術文化振興財団（9:00～17:00土日祝休）
レインボープラザ7F　TEL.093-663-6661
◎響ホール事務室（9:00～17:00）
国際村交流センター内　TEL.093-662-4010
*引取有効期限を過ぎると予約は無効になります。

郵送引取の場合

振込期間中に指定の金額を下記口座へお振込ください。
入金確認後、チケットを郵送いたします。
〈振込金額の内訳〉
チケット代金×枚数+送料500円 *振込手数料はお客様負担となります。
［銀 行 名］西日本シティ銀行　室町支店　普通預金
［口座番号］1473019
［口座名義］北九州芸術劇場チケットクラブ
［取り扱い］電　信
［振込名義］会員番号下5ケタ+会員氏名 *必ずご記入ください
*振込有効期限を過ぎると予約は無効になります。

◎先行予約で予約できなかった場合は、一般発売をご利用ください。*詳しくはP22左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。
◎北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
*お申し込み・お問合せ●北九州芸術劇場　宣伝営業課　TEL.093-562-2520（10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。）

【チケットクラブお問合せ】TEL.093-562-8435（10:00～18:00）